資料編



1 調査地点

(1)測定局

中里局・・・・・・・温度・湿度、風向・風速、航空機騒音

泉町局・・・・・・・大気汚染常時監視、温度・湿度、風向・風速

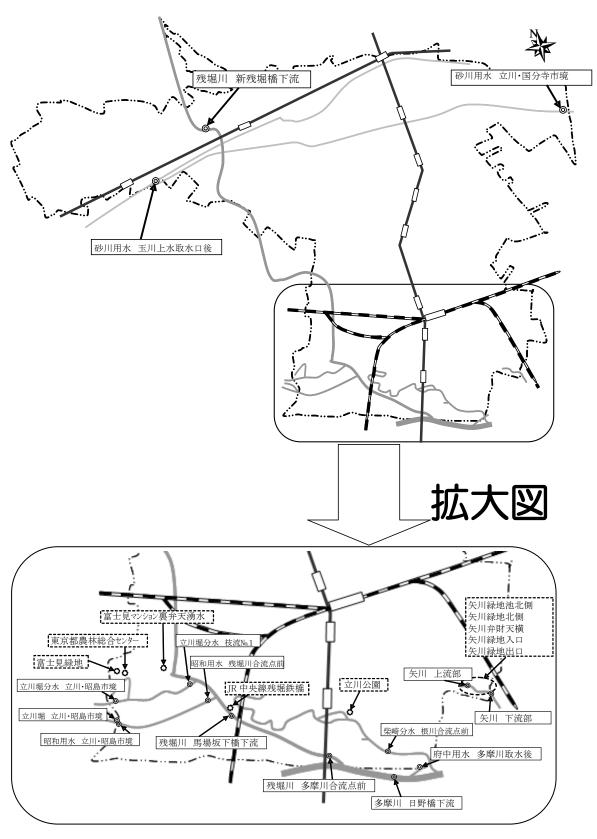
(東京都測定局)

砂川学習館測定局・・・風向・風速、航空機騒音 第四小学校測定局・・・風向・風速、航空機騒音

中里局※1
中里局※1
中里局※1
東町局(東京都測定局
第四小学校測定局

※1 中里局の大気汚染常時監視は、平成28年8月31日をもって測定を終了しました。

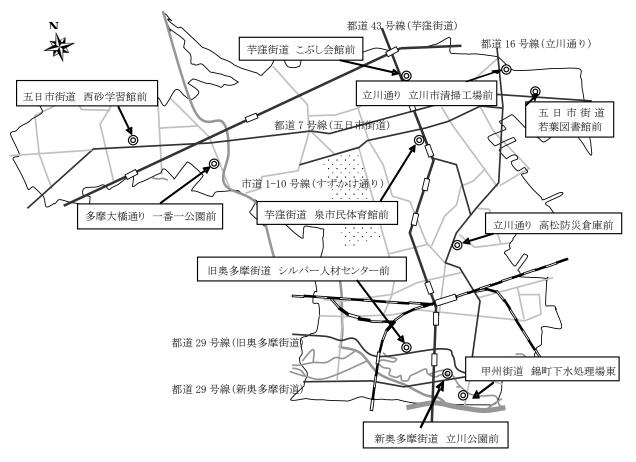
(2)水質調査実施地点



※用水の名称は、通称名が含まれます。



(3)道路沿道調査実施地点



- 注1) 平成 31 年度に 1 箇所の測定地点の見直しを行いました。 新奥多摩街道 下水処理場北 ⇒ 立川公園前
- 注2) 台風の影響で橋が損壊したため、甲州街道下水処理場東の調査地点は、平成31年度欠 測になりました。

2 調査結果 ※調査は全て令和3年度に実施されたものです。

有効測定日数は測定時間を 24 時間で割って算出しているため、端数処理の影響で月 と通年の日数が合わない場合があります。

(1)大気汚染常時監視測定結果

①浮遊粒子状物質(SPM)

泉町局(東京都測定結果)

令和3年度

項目	有効測定 日 数	測定時間	平均値	1時間値 の最高値	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数
月	(日)	(時間)	$({\rm mg/m}^3)$	の対対同性 (mg/m ³)	(日)
4	30	716	0.012	0.063	0
5	29	692	0.013	0.047	0
6	30	715	0.012	0.036	0
7	31	739	0.013	0.052	0
8	31	738	0.014	0.049	0
9	30	716	0.011	0.021	0
10	31	737	0.011	0.034	0
11	30	715	0.011	0.034	0
12	31	738	0.009	0.032	0
1	31	739	0.008	0.039	0
2	28	659	0.009	0.030	0
3	31	739	0.012	0.033	0
通年	363	8, 643	0. 011	0.063	0

②微小粒子状物質(PM2.5)

泉町局(東京都測定結果)

項目	有効測定 日 数	測定時間	平均値	1時間値 の最高値	日平均値が35μg/m³ を超えた日数
月	(日)	(時間)	$(\mu \text{ g/m}^3)$	(μg/m ³)	(日)
4	30	717	8. 4	32	0
5	29	691	9. 4	29	0
6	30	716	8.3	29	0
7	31	741	8. 2	40	0
8	31	740	8. 2	31	0
9	30	717	7. 1	21	0
10	31	740	6. 3	24	0
11	27	644	7. 9	31	0
12	31	737	6.8	33	0
1	31	737	6. 6	34	0
2	28	657	7. 5	33	0
3	31	737	10.0	32	0
通年	360	8, 574	7. 9	40	0



③一酸化窒素(NO)

泉町局(東京都測定結果)

令和3年度

714.17.17			13 7月 0 十 /文	
項目	有効測定	測定時間	平均値	1 時間値
	日 数			の最高値
月 (目) (目		(時間)	(ppm)	(ppm)
4	30	710	0.001	0.007
5	31	734	0.001	0.022
6	30	707	0.001	0.017
7	31	734	0.001	0.024
8	31	733	0.001	0.019
9	30	710	0.001	0.021
10	31	732	0.001	0.021
11	29	673	0.003	0.040
12	31	718	0.005	0.061
1	31	732	0.003	0.044
2	28	651	0.003	0.047
3	31	732	0.001	0.025
通 年	364	8, 566	0.002	0.061

④二酸化窒素(NO2)

泉町局(東京都測定結果)

_ 水 四 / 四 ()	札尔郁侧足和木 /			7 和3 中及		
項目	有効測定	測定時間	平均値	1時間値	日平均値が0.06ppm	
	日 数			の最高値	を超えた日数	
月	(目)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(目)	
4	30	710	0.008	0.024	0	
5	31	734	0.009	0.033	0	
6	30	707	0.008	0.019	0	
7	31	734	0.008	0.022	0	
8	31	733	0.007	0.021	0	
9	30	710	0.008	0.023	0	
10	31	732	0.009	0.030	0	
11	29	673	0.014	0.040	0	
12	31	718	0.014	0.049	0	
1	31	732	0.013	0.047	0	
2	28	651	0.014	0.046	0	
3	31	732	0.010	0.030	0	
通年	364	8, 566	0.010	0.049	0	

⑤温度·湿度 (TEMP/HUM)

中里局 令和3年度

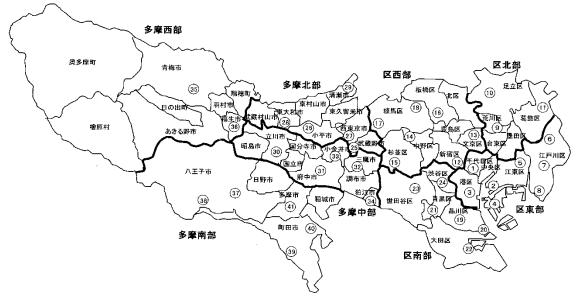
十里川						7 和 3 中 茂
項目	有効測定			温度		
	日 数	測定時間	平均値	1 時間値 の最高値	1 時間値 の最低値	湿 度
月	(日)	(時間)	(℃)	(℃)	(℃)	(%)
4	30	720	13. 9	26. 1	2.9	59. 0
5	31	744	18.7	29. 5	6.8	72. 0
6	30	720	22.0	32. 1	14. 1	77. 0
7	31	744	25. 4	36.0	19.0	82.0
8	31	744	26.7	37.8	18. 2	80.0
9	30	720	21.6	32. 5	14. 3	81. 0
10	31	744	17. 1	30. 3	3.8	77. 0
11	30	720	11.5	22.4	-1.9	71. 0
12	31	744	5.8	19.6	-7.2	66. 0
1	31	744	2.8	13. 2	-7.6	56. 0
2	28	672	3. 1	17.4	-8.2	58. 0
3	31	744	9.7	24. 4	-2.4	64. 0
通年	365	8, 760	14. 9	37.8	-8.2	70.3

泉町局(東京都測定結果)

	トン17. 占b 13:1 VC 小口 \	1 7	ı			13/11/01/及
項目	有効測定			温度		
	日 数	測定時間	平均値	1時間値 の最高値	1時間値 の最低値	湿 度
月	(日)	(時間)	(℃)	(℃)	(℃)	(%)
4	30	720	14. 2	25. 3	5. 1	59.3
5	31	744	18. 9	28.7	9. 4	72.4
6	30	720	22. 2	31. 4	15. 3	77.7
7	31	744	25. 6	34. 4	19. 2	83.4
8	31	744	26. 9	37.8	18.3	81.6
9	30	720	21. 9	31. 4	16. 2	82.2
10	31	744	17. 6	29.6	6. 5	77.0
11	30	720	12.6	21. 7	1. 7	68.3
12	31	744	6.8	19. 1	0.5	62.0
1	30	719	3.8	12.3	-4.2	52. 4
2	28	664	4. 0	15. 9	-4.3	49.9
3	31	744	10. 1	23.0	0.2	59. 5
通年	364	8, 727	15. 4	37.8	-4.3	68.8



(2)光化学スモッグ発令地区



地域	区東部	区北部	区西部	区南部
基準測定点	①千代田区神田司町 ②中央区晴海 ③港区高輪 ④港区台場 ⑤江東区大島 ⑥江戸川区鹿骨 ⑦江戸川区春江町 ⑧江戸川区南葛西	⑨荒川区南千住 ⑩足立区西新井 ⑪葛飾区鎌倉	②国設東京(新宿) ③文京区本駒込 ④中野区若宮 ⑤杉並区久我山 ⑥板橋区氷川町 ⑦練馬区石神井 ⑧練馬区北町	⑨品川区豊町⑩品川区八潮⑪目黒区碑文谷⑫大田区東糀谷⑬世田谷区世田谷⑭渋谷区宇田川
地域	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部
基準測定点	②武蔵野市関町 ②小平市小川町 ②西東京市田無町 ②東大和市奈良橋 ②清瀬市上清戸	⑩立川市泉町 ⑪府中市宮西町 ⑫調布市深大寺南町 ⑬小金井市本町 ⑭狛江市中和泉	③青梅市東青梅 ③6個生市本町	⑦八王子市片倉町 ⑧八王子市館町 ⑨町田市金森 ⑩町田市能ヶ谷 ⑪多摩市愛宕

※立川市は「多摩中部」に分類されています。

(3)光化学スモッグ注意報発令状況

経年

/1:1.											
発令区年度	区東部	区北部	区西部	区南部	多摩北部	多摩中部	多摩西部	多摩南部	合計		
H31年度	1	1	5	5	5	5	1	1	24		
R2年度	2	2	5	5	2		0	1	18		
R3年度	1	2	3	1	3	2	0	3	15		

多摩中部 オキシダント濃度が0.12ppm以上の測定局別・日別時間数

		6月	7月	8月	合計	合計
		8日	19日	26日	時間	日数
多	立川市泉町	1			1	1
摩	府中市宮西町	4			4	1
净	調布市深大寺南町	1	2	2	5	3
部	小金井市本町	1	1	-	1	_
可)	狛江市中和泉	2		4	6	2

(4)河川等水質調査結果

残堀川

類型

①残堀川

河川名

※表中の「一」は、未実施を意味しています。

※表中の「欠測」は、測定日に水量不足のため調査できなかったことを表します。

	定地 名	新残堀橋下流						
水均	或名	多摩川					2	合和3年度
		測定月日(月/日)	04/14	06/30	08/04	10/06	12/01	01/13
	τĦ	調査時刻(時:分)	欠測	9:25	欠測	欠測	9:05	欠測
_	現	採取位置	-	流心	-	-	流心	
	場	流 量 (m³/S)	-	<0.001	-	-	0.994	_
	-700	全 水 深 (m)	-	0.25	-	-	0.75	
	測	採取水深(m)	_	表層	-	-	表層	_
	1/1	天 候	-	曇	-	-	晴	_
	定	気 温 (℃)	-	20.0	-	-	13.0	_
		水 温 (℃)	-	21.0	-	-	11.5	_
般	項	色相	-	淡灰黄色	-	-	中灰黄色	_
		臭 気	_	無臭	-	-	無臭	_
	目	透 視 (明) 度 (cm)	-	44	-	-	17	_
	生	рН	-	7.5	-	-	7.4	_
		DO (mg/L)	-	7.5	-	-	10.1	_
	活	BOD (mg/L)	ı	1.5	-	-	1.8	_
		COD (mg/L)	-	-	-	-	_	_
項	環	SS (mg/L)	-	4	-	-	22	_
	坪	大 腸 菌 群 数 (MPN/100ml)	-	22000	-	-	30000	_
	ا . ا	n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	_	_	-	_	_	_
	境	全 窒 素 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		全	_	_	_	_	_	_
	項	亜 鉛 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		ノニルフェノール (mg/L)	_	_	_	_	_	_
目	目	LAS (mg/L)	_	_	_	_	_	_
貨	_	カ ド ミ ウ ム (mg/L)		_	_			_
	-	全 シ ア ン (mg/L)		_				_
		至 / (mg/L) 鉛 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		_		_		_	_	_
				_			_	
			_	_			_	
		総 水 銀 (mg/L)		_			_	_
		アルキル水銀 (mg/L)		_			_	
		PCB (mg/L)		_			_	
月	ŧ	ジクロロメタン (mg/L)		_	_		_	
		四 塩 化 炭 素 (mg/L)	_	_			_	
		1,2-シ゛クロロエタン (mg/L)		_	_	_	_	
		1,1-シ クロロエチレン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		シス-1,2-シ゚クロロエチレン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		トリクロロエチレン (mg/L)	_	_	_		_	_
		テトラクロロエチレン (mg/L)	_	_	_		_	_
ŋ	頁	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
1		チ ウ ラ ム (mg/L)	ı	_	ı	-	_	_
		シ マ ジ ン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		チオベンカルブ (mg/L)	_	_	-	_	_	_
		ベ ン ゼ ン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		セ レ ン (mg/L)	_	_	-	_	_	_
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	_	_	_	_		_
		ふ っ 素 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		ほ う 素 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
L	1	1,4- ジオキサン (mg/L)	ı	_	ı	ı	_	_
		塩化物イオン (mg/L)	_	_	_	_	_	_
		MBAS (mg/L)	_	_	_	_	_	_
7	ا خ	アンモニア性 窒素 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
0)	燐 酸 性 燐 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
	<u>t</u>	電 気 伝 導 率 (10 ⁻¹ ×mS/m)	_	_	_	_	_	_
Į Į		硝 酸 性 窒 素 (mg/L)	_	_	_	_	_	_
E		亜硝酸性窒素 (mg/L)	_	_		_	_	_
	-	世 明 版 庄 重 宗 (ling/L) 大 腸 菌 数 (MPN/100ml)	_	2200	_	_	420	_
		糞便性大腸菌群数(個/100ml)				_		_
<u> </u>		共区II八肠凼杆奴(响/100ml)		1000			670	

<u></u>				_			
河川	川名	残堀川	類型 A				
	定地 名	馬場坂下橋	下流				
水均	或名	多摩川					
			(-)		l /		令和3年度
			/目) ::分)	04/14 9:55	08/04 9:35	10/06 9:45	01/13 9:45
_	現	採 取 位 置	.),,,	流心	流心	流心	流心
		流量	(m ³ /S)	0.096	0.167	0.069	0.021
	場	全 水 深	(m)	0.59	0.14	0.10	0.05
		採 取 水 深	(m)	表層	表層	表層	表層
	測	天 候		雨	晴	晴	晴
	定	気 温	(\mathcal{C})	16.4	31.5	27.0	5.2
	/~	水温	(℃)	16.0	24.0	20.0	4.0
般	項	色相		淡黄緑色	淡灰黄色	淡灰黄色	淡灰色
		臭気		微川藻臭	微川藻臭	無臭	微川藻臭
	生	透視(明)度	(cm)	>50	>50	>50	>50
	土	pН	(/I)	7.5	8.1	7.7	7.5
	<i>></i> -	DO BOD	(mg/L) (mg/L)	8.6	8.5	9.4	12.3
	活	COD	(mg/L)	1.2	<0.5	<0.5	0.8
項	~	SS	(mg/L)	1	3	4	<1
	環	大 腸 菌 群 数	(MPN/100ml)	3300	30000	80000	1700
		n-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	_	_	_	_
	境	全 窒 素	(mg/L)	_	_	_	_
		全 燐	(mg/L)	_	_	_	_
	項	亜 鉛	(mg/L)	_	_	_	_
		ノニルフェノール	(mg/L)	_	_	_	_
目	目	LAS	(mg/L)	_	_	_	_
倭	Ĕ	カドミウム	(mg/L)	_	_		_
		全 シ ア ン	(mg/L)	_	_	_	_
		<u>鉛</u> 六 価 ク ロ ム	(mg/L)	_	_	_	_
		<u>六 価 ク ロ ム</u> 砒 素	(mg/L) (mg/L)		_		_
		総水銀	(mg/L)	_	_	_	_
		アルキル水銀	(mg/L)	_	_	_	_
		PCB	(mg/L)	_	_	_	_
_		ジクロロメタン	(mg/L)	_	_	_	_
月	艮	四塩化炭素	(mg/L)	_	_	_	_
		1,2-シ゛クロロエタン	(mg/L)	_	_	_	_
		1,1-シ クロロエチレン	(mg/L)	_	_	_	_
		シス-1,2-シ*クロロエチレン	(mg/L)	_	_		_
		1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	_	_	_	_
		1,1,2-トリクロロエタントリクロロエチレン		_	_	_	_
		テトラクロロエチレン	(mg/L)				_
	-	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	_	_	_	_
ᆡ	頁	チゥラム	(mg/L)	_	_	_	_
		シマジン	(mg/L)	_	_	_	_
		チオベンカルブ	(mg/L)	_	_	_	_
		ベンゼン	(mg/L)	_	_	_	_
		セレン	(mg/L)	_	_	_	_
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	_	_	_	_
		<u>ふ</u> っ素	(mg/L)		_		_
		ほう素	(mg/L)	_	_	_	_
E		1,4-ジオキサン 塩 化 物 イ オ ン	(mg/L) (mg/L)	_	_	_	_
		塩 化 物 イ オ ク MBAS	(mg/L)	_			
-7	ځ ا	アンモニア性窒素	(mg/L)	_	_	_	_
0	0	燐酸性燐	(mg/L)	_	_	_	_
	₽ P	電気伝導率	(10 ⁻¹ ×mS/m)	_	_	_	_
<i>O</i> Ij		硝酸性窒素	(mg/L)	_	_	-	-
	Ì	亜 硝 酸 性 窒 素	(mg/L)	-	-	-	-
		大 腸 菌 数	(MPN/100ml)	58	840	330	50
		糞便性大腸菌群数	(個/100ml)	90	1600	3700	100

河川	名	残堀川	類型 A								
測定		多摩川合流。	点前								
水垣	(名	多摩川									△ チո ゥ 左 슏
		測定月日 (月	/目)	04/14	06/03	06/30	08/04	10/06	11/04	12/01	令和3年度 01/13
	_		:分)	10:30	9:30	10:30	10:25	10:40	9:30	10:30	10:15
-	現	採 取 位 置	(3 (a)	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心
	場	流 量 全 水 深	(m ³ /S)	0.100	0.220	0.347	0.257	0.147	0.089	0.773	0.190
		採取水深	(m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
	測	天 候		雨	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴
	定	気 温	(℃)	16.8	22.8	21.0	31.5	26.5	17.0	14.5	6.8
般	_	水 温 色 相	(℃)	15.8 淡黄緑色	20.5 淡黄色	20.0 淡黄色	25.5 淡灰黄色	22.0	17.3 無色	13.0 中灰黄色	8.2 無色
ЛX	項	色 相 臭 気		微川藻臭	微川藻臭	微力ビ臭	微力ビ臭	微力ビ臭	※川藻臭	無臭	無臭
	目	透視(明)度	(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	15	>50
	生	рН		7.3	6.9	7.5	7.6	7.5	6.4	7.3	7.3
		DO	(mg/L)	12.4	9.4	8.5	9.1	11.2	11.2	9.7	11.8
	活	BOD COD	(mg/L)	1.2	0.8 2.9	0.8	<0.5	<0.5	0.8 1.9	2.1	0.6
項	環	SS	(mg/L)	<1	7	6	3	2	1.3	22	1
	琛	大 腸 菌 群 数	(MPN/100ml)	3300	4900	170000	17000	7000	3300	24000	2200
	境	n-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-
	-56	全室素	(mg/L)	-	1.99	-	-	-	2.62	-	-
	項	全 燐 亜 鉛	(mg/L)	-	0.028	-	-	-	0.035	-	_
		ノニルフェノール	(mg/L)	_	<0.0006	_	-	-	<0.0002	_	_
目	目	LAS	(mg/L)	_	<0.00006	_	-	-	<0.0006	_	_
俟	Ė	カドミウム	(mg/L)	-	<0.0003	-	-	-	<0.0003	-	-
		全 シ ア ン	(mg/L)	-	ND ZO 002	-	_	_	ND	_	-
	-	一 鉛	(mg/L)	_	<0.002 <0.01	_	_	_	<0.002 <0.01	_	_
		砒 素	(mg/L)	_	<0.005	_	_	_	<0.005	-	_
		総 水 銀	(mg/L)	-	<0.0005	-	-	-	<0.0005	-	-
		アルキル水銀	(mg/L)	-	ND	-	-	-	ND	-	-
		PCB ジクロロメタン	(mg/L) (mg/L)	-	ND <0.0002	-	-	-	ND <0.0002	_	_
身	Ė	四塩化炭素	(mg/L)	-	<0.0002	_	_	_	<0.0002	_	_
		1,2-シ゛クロロエタン	(mg/L)	-	<0.0002	_	-	-	<0.0002	-	_
		1,1-シ゛クロロエチレン	(mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-
		シス-1,2-ジクロロエチレン		-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-
	-	1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	<0.0002 <0.0002	_	-	_	<0.0002 <0.0002	-	-
		トリクロロエチレン	(mg/L)	_	<0.001	_	_	_	<0.001	-	_
		テトラクロロエチレン	(mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-
項	Į	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-
	ŀ	チ ウ ラ ム シ マ ジ ン	(mg/L)	-	<0.0006 <0.0003	-	_	_	<0.0006 <0.0003	-	-
	ł	チオベンカルブ	(mg/L)	-	<0.0003	-	-	-	<0.0003	-	-
		ベンゼン	(mg/L)	-	<0.0002	-	-	-	<0.0002	-	-
		セレン	(mg/L)	-	<0.002	-	-	-	<0.002	-	-
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	-	1.4	-	_	_	2.2	-	-
	ŀ	か つ 糸 ほ う 素	(mg/L)	_	0.03	-	_	_	0.04	_	_
E		1,4- ジオキサン	(mg/L)	-	<0.005	-	-	-	<0.005	-	-
		塩化物イオン		-	-	-	-	-	-	-	-
,	.	MBAS アンモニア性窒素	(mg/L)	_	<0.02	-	-	-	<0.02	-	-
7 σ.		グラゼニア 性 業 ** 燐 酸 性 燐	(mg/L)	_	0.08	_	_	_	0.01	-	_
ft O		<i>"</i> 101 — <i>"</i> 1	(10 ⁻¹ ×mS/m)	-	-	-	-	-	-	-	-
IJ	Į	硝 酸 性 窒 素	(mg/L)	-	1.45	-	-	-	2.17	-	-
E		亜硝酸性窒素		-	0.007	-	-	-	0.002	-	-
	-		(MPN/100ml)	81	170	11000	1100	350	140	340	120
		糞便性大腸菌群数	(四/ 100ml)	150	400	43000	3800	4400	380	560	200

②多摩川

令和3年度

			河川名	多摩川	類型:B	府中用水	類型:無し
			測定地点名	日野橋	香下流	多摩川	 取水後
			水域名	多肾		多層	 室川
		測定月日(月	1/日)	06/03	11/04	06/03	11/04
	ΥĦ		寺:分)	11:30	11:30	11:00	11:00
-	現	採取位置 流量	(m ³ /S)	流心	流心	流心	流心
	場	流 量 全 水 深	(m ² /S)			_	0.68 0.84
		採取水深	(m)	表層	表層	表層	表層
	測	天 候	` '	晴	晴	晴	晴
	定	気 温	(℃)	26.2	21.3	26.0	21.0
	~_	水温	(℃)	25.2	19.5	23.4	21.0
般	項	色相		淡黄色	淡黄緑色	淡黄色	淡黄色
		臭気	()	微川藻臭	淡川藻臭	微川藻臭	淡川藻臭
	生生	透 視 (明) 度 pH	(cm)	>50	>50	>50	>50
	ㅗ	DO	(mg/L)	7.8 9.6	7.0 9.8	7.4 9.0	6.8 9.1
	活	BOD	(mg/L)	0.9	0.8	1.1	1.2
		COD	(mg/L)	2.8	3.4	4.5	4.4
項	環	SS	(mg/L)	3	1	4	1
	- (`		(MPN/100ml)	28000	24000	4900	4900
	境	n-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	_	-	-	-
	-	全窒素	(mg/L)	4.98	3.48	5.13	4.78
	項	全 燐 亜 鉛	(mg/L)	0.021 0.011	0.230	0.240 0.017	0.224
		_ 生	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.029 <0.00006
B	目	LAS	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.0013	<0.0006
仮		カドミウム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
		全 シ ア ン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND
		鉛	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
		六価クロム	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
		砒 素	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
		総 水 銀 アルキル水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
		アルキル水銀 PCB	(mg/L) (mg/L)	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND
		ジクロロメタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
身	Ę	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		1,2-シ クロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		1,1-シ クロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		1,1,2-トリクロロエタン		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		トリクロロエチレン テトラクロロエチレン		<0.001 <0.0002	<0.001 <0.0002	<0.001 <0.0002	<0.001 <0.0002
1 -	_	1,3-ジクロロプロペン	, ,	<0.0002 <0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
Ą	Į	チ ウ ラ ム	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		シマジン		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
		チオベンカルブ	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
		ベンゼン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
		セレン	, ,	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素		4.1	2.9	4.0	3.3
		ふっ ほう 素	(mg/L)	0.02	0.03	0.03	0.03
E	,	1,4-ジオキサン		<0.02	<0.005	<0.005	<0.005
		塩化物イオン		-	-	-	-
		MBAS	(mg/L)	0.02	0.02	0.02	0.02
1		アンモニア性窒素	(mg/L)	0.12	0.02	0.41	0.06
O.		燐 酸 性 燐		0.016	0.182	0.165	0.160
σ			(10 ⁻¹ ×mS/m)	-		-	-
Į.			(mg/L)	4.02	2.90	3.88	3.25
F	1	亜 硝 酸 性 窒 素 大 腸 菌 数		0.11	0.02	0.15	0.024
		大 腸 菌 数 糞便性大腸菌群数	(MPN/100ml)	580 1600	560 1800	240 500	210 440
_		共区区八肳图杆数	/旧四/ I UUIIII <i>)</i>	1000	1000	อบบ	440

③矢川

令和3年度

		-					令和3年度
		-	河川名	矢川	類型:無し	矢川	類型:無し
			測定地点名	上泊	元 部	下涉	
			水域名	多月	· 李川	多層	峯川
		測定月日(月		07/07	01/13	07/07	01/13
_	現	調査時刻(時	f:分)	9:00	10:55	9:15	11:10
	先	採 取 位 置 流 量	(3 (a)	流心	流心 0.045	流心	流心
	場	流 量 全 水 深	(m ³ /S)	0.045	0.045	0.081	0.065 0.10
		採 取 水 深	(m)	表層	表層	表層	表層
	測	天候	(111)		晴	小雨	晴
		気温	(℃)	24.6	8.2	24.6	9.2
般	定	水温	(℃)	19.0	6.0	19.5	8.6
/2/	項	色相	(0)	無色	無色	無色	無色
	垻	臭気		無臭	無臭	無臭	無臭
	目	透視(明)度	(cm)	>50	>50	>50	>50
	生	рН		6.9	6.8	6.9	7.0
	37	DO	(mg/L)	8.3	9.0	8.8	9.0
項	活	BOD	(mg/L)	0.6	<0.5	0.7	<0.5
	環	COD	(mg/L)	_	-	_	_
		SS	(mg/L)	1	1	2	1
	境	大 腸 菌 群 数	(MPN/100ml)	330	220	700	330
	項	n-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	_	_	<0.5	<0.5
	-14	全 窒 素	(mg/L)	_	_	3.02	3.36
目	目	全 燐	(mg/L)	_	_	0.059	0.028
		亜 鉛	(mg/L)	_	_	_	_
		ノニルフェノール	(mg/L)	_	_	_	_
		LAS	(mg/L)	_	_		
货	韭	カドミウム	(mg/L)	_	_	_	_
		全 シ ア ン	(mg/L)	_	_	-	_
		鉛	(mg/L)	_	_	_	_
		六価クロム	(mg/L)	_	_	_	_
		砒 素	(mg/L)	_	_	_	_
		総水銀	(mg/L)	_	_	_	_
		アルキル水銀	(mg/L)	_	_	_	_
		PCB ジクロロメタン	(mg/L)		_		
层	Ę	四塩化炭素	(mg/L)			<0.002	<0.002
		1,2-シ クロロエタン	(mg/L)		_	<0.0002	<0.0002
		1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)		_	<0.0004 <0.002	<0.0004 <0.002
		シスー1,2ージクロロエチレン	(mg/L)	_	_	<0.004	<0.004
		1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	_	_	<0.001	<0.004
		1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	_	_	<0.0006	<0.0006
		トリクロロエチレン	(mg/L)	_	_	<0.001	<0.001
		テトラクロロエチレン	(mg/L)	_	_	<0.001	<0.001
-	F .	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	_	_	<0.0002	<0.0002
4	頁	チゥラム	(mg/L)	_	_	<0.0006	<0.0006
		シマジン	(mg/L)	_	_	<0.0003	<0.0003
		チオベンカルブ	(mg/L)	_	_	<0.0003	<0.0003
		ベンゼン	(mg/L)	_	_	<0.001	<0.001
		セレン	(mg/L)	_	_	_	_
		硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	2.1	2.7	2.6	3.0
		ふっ素	(mg/L)	_	_	-	_
		ほ う 素	(mg/L)	_		_	_
E		1,4-ジオキサン	(mg/L)	_	_	-	-
		塩化物イオン	(mg/L)	_	_	_	_
	5	MBAS	(mg/L)	_	_	<0.02	<0.02
	Ď ф	アンモニア性窒素	(mg/L)	_	_	0.01	0.01
0	0		(mg/L)	_	_	0.044	0.011
Į		電気伝導率		-	-	-	-
	1	硝酸性窒素	(mg/L)	2.10	2.76	2.64	3.08
		亜 硝 酸 性 窒 素	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01



④昭和用水等用水

														17年5千/文
					F	河川名	柴崎分水	類型:無し	昭和用水	類型:無し	昭和用水	類型:無し	立川堀 (昭和用水)	類型:無し
						測定地点名	根川合	流点前	立川•昭	沿島市境	残堀川台	合流点前	立川•昭	7島市境
					F	水域名	多層	隆川	多層	隆川	多層	隆川	多摩川	
			測定			/日) ‡:分)	07/07 9:35	01/12	07/07	01/12	07/07	01/12	07/07	01/12
	7D		., , ,			ロー・		9:10	10:50	10:03	10:20	9:25	10:58	10:10
-	現	採	取	位	置		流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心
	LE	流			量	(m^3/S)	-	-	-	-	-	-	_	-
	場	全	水		深	(m)	-	-	-	_	-	-	-	_
	SHII .	採	取	水	深	(m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
	測	天			候		曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
	定	気			温	(\mathcal{C})	24.0	4.8	28.2	3.8	26.2	4.8	28.2	3.8
般	Æ	水			温	(℃)	22.0	3.7	21.5	3.8	21.2	3.5	21.4	3.8
	項	色			相		淡褐色	淡黄褐色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡緑褐色	淡黄緑色	淡黄緑色
		臭			気		微土臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭
	目	透	視(明	1)	度	(cm)	25.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	生		рН				7.2	7.5	7.7	7.8	7.6	7.8	8.2	7.6
	75		DO			(mg/L)	9.7	12.1	8.9	11.0	9.3	12.9	8.2	12.6
項	活		BOD)		(mg/L)	0.6	<0.5	1.0	<0.5	0.8	< 0.5	0.8	< 0.5
	環		COD)		(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	_
			SS			(mg/L)	11	3	6	1	6	4	6	1
	境	大	腸菌	群	数	(MPN/100ml)	_	-	_	_	_	_	_	-
	項	n-^	キサン抽	出物	質	(mg/L)	_	-	_	-	_	_	_	_
	垻	全	窒		素	(mg/L)	_	-	_	-	_	_	_	-
目	目	全	•		燐	(mg/L)	_	-	_	-	_	-	_	-

					F	河川名	立川堀分水 (昭和用水)	類型:無し	立川堀分水 支流№1 (昭和用水)	類型:無し	砂川用水	類型:無し	砂川用水	類型:無し
						測定地点名	立川•昭	沿島市境		冷流点前	玉川上水	取水口後	立川•国	分寺市境
						水域名	多摩川		多摩川		多層	室川	多層	を川
				月日		/目) ‡:分)	07/07 10:42	01/12 10:10	07/07 10:30	01/12 9:37	07/07 11:28	01/12 10:38	07/07 12:00	01/12 11:12
_	現	採		位.	置	. , ,	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心	流心
		流		1	量	(m ³ /S)	-	-	-	-	-	-	-	-
	場	全	水		深	(m)	-	-	-	-	-	-	-	-
		採	取	水	深	(m)	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層	表層
	測	天			候		晴	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴
	定	気			温	(℃)	28.0	3.8	28.0	3.8	27.2	6.0	28.5	7.8
般	疋	水			温	(℃)	21.6	4.7	21.5	5.2	18.5	4.8	21.0	6.8
	項	色			相		淡黄緑色	無色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡灰白色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色
		臭			気		微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	無臭	無臭	微川藻臭	微川藻臭
	目	透	視(『	明)	度	(cm)	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
	生		рН	[7.5	8.1	7.5	7.5	7.8	7.6	7.6	7.6
	活		DC)		(mg/L)	9.3	12.8	9.5	12.4	9.7	12.6	8.8	11.5
項	伯		BO	D		(mg/L)	0.7	<0.5	0.8	<0.5	0.7	0.6	0.7	1.3
	環		COI	D		(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-	-
			SS	5		(mg/L)	4	4	5	1	8	1	2	1
	境	大	腸菌	群	数	(MPN/100ml)	_	_	_	-	_	-	_	-
	項	n-^	キサン排	由出物	質	(mg/L)	_	_	_	-	_	-	_	-
	. ~	全	窒		素	(mg/L)	_	_	_	-	_	-	_	-
目	目	全			燐	(mg/L)	_	_	_	-	_	-	_	-

(5)河川底質調査結果

令和3年度

	残 堀 川							
		72 - 7 - 7 -						
测安适日		多摩川合流点前						
測定項目	単 位	7月7日 10:00						
	, ,	測定値						
総水銀	mg/kg	0.06						
カドミウム	mg/kg	0.1						
鉛	mg/kg	13						
有機リン	mg/kg	< 0.1						
六価クロム	mg/kg	< 0.5						
ヒ素	mg/kg	0.6						
シアン	mg/kg	< 0.1						
PCB	mg/kg	< 0.02						
銅	mg/kg	18						
亜鉛	mg/kg	99						
含水率	wt%	23.6						
水素イオン濃度	рН	7.2						

(6)湧水調査結果

段 丘	場所		流出先	利用状況	日	時	天候	水温 (℃)	湧水量 (m³/日)	大腸菌群数 (MPN/100ml)	電気伝導率 (μ S/cm)
	富士見緑地	富士見町3-10	残堀川	なし	7/14	11:20	曇	19.0	59	330	184
	田工允林地	田工光門3 10	7,2,911/11	74 C	1/20	10:46	睛	8.5	0	140	147
	財団法人東京都農	富士見町3-16	場内公園	噴水など	7/14	11:05	曇	18.6	152	330	187
立	林水産振興財団	B 196-76-16	901 7 ZA ELL	27112	1/20	欠測	-	-	-	-	_
Л	富士見高架下弁天	富士見町3-18	残堀川	なし	7/14	11:40	曇	18.5	469	490	182
	湧水				1/20	欠測	_	-	-	-	-
	JR中央線残堀鉄橋	富士見町5-27	残堀川	なし	7/14	12:05	曇	20.0	653	790	181
	J. T. J. C. J. C. J. J. J. C. J. L. J. J. L. J. J. L. J. J. L. J. J. J. L. J. J. J. J. L. J.				1/20	11:26	睛	11.3	96	330	145
青柳	立川公園	錦町5-11	柴崎用水	農業用水	7/14	10:45	曇	18.6	43	330	217
柳				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1/20	欠測	_	-	-	-	-
	矢川緑地内池北側	羽衣町3-26	矢川	なし	7/14	9:15	曇	19.5	120	490	197
) () () () () () () () () () (1/20	9:15	睛	13.7	26	220	169
	矢川緑地北側	羽衣町3-26	矢川	なし	7/14	9:30	曇	19.0	570	490	195
	JC) TIME ELLE				1/20	9:30	睛	15.2	75	280	172
	一般宅地内	羽衣町3丁目	矢川	雑用水	7/14	9:55	曇	18.6	486	700	196
立	/// L-21 3	,,,,,,,,,,		,,,,,,,,,	1/20	欠測	-	-	-	-	-
Щ	矢川弁財天横	羽衣町3-29	矢川	なし	7/14	10:15	曇	19.2	892	490	187
	JOHN KIJOHA	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	707		1/20	欠測	-	-	-	-	_
	矢川緑地入口	羽衣町3-26	矢川	なし	7/14	9:00	曇	19.0	3,104	230	202
	フスケーロのペチロフマロ		237.	5.	1/20	9:02	睛	15.2	1,924	110	190
	矢川緑地出口	羽衣町3-26	多摩川	なし	7/14	9:40	曇	19.5	6,947	700	195
			2 1	5. 4	1/20	9:42	睛	13.6	2,772	330	169

(7)地下水調査結果

調査年月日 令和3年11月9日~10日

				調査は	也点(井戸和	重別)		
項目	環境基準	南部1 (深井戸)	南部 2 (深井戸)	南部 3 (深井戸)	南部 4 (深井戸)	南部 5 (深井戸)	南部 6 (深井戸)	南部 7 (浅井戸)
シ゛クロロメタン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
四塩化炭素	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1-シ゛クロロエチレン	0.1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
シス-1, 2-シ、クロロエチレン	0.04mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
トリクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.0002	0.0008	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	0.0012
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
ベンゼン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.000	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005

				調査は	也点 (井戸和	重別)		
項目	環境基準	中部1 (深井戸)	中部2 (深井戸)	中部3 (深井戸)	北部1 (浅井戸)	北部2 (深井戸)	北部3 (深井戸)	北部4 (浅井戸)
シ゛クロロメタン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
四塩化炭素	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
シス-1, 2-シ、クロロエチレン	0.04mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
トリクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.001	0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001	< 0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
ベンゼン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002
1, 4-ジオキサン	0.05mg/L	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005	< 0.005

		調査地点(井戸種別)									
項目	環境基準	北部5 (深井戸)	北部6 (浅井戸)	北部7 (深井戸)	北部8 (深井戸)	北部9 (深井戸)					
シ゛クロロメタン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
四塩化炭素	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
1,2-シ゛クロロエタン	0.004mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
1,1-シ゛クロロエチレン	0.1mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/L	< 0.0002	0.0003	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
トリクロロエチレン	0.01mg/L	0.002	< 0.001	0.005	0.002	< 0.001					
テトラクロロエチレン	0.01mg/L	0.0003	0.0011	0.0036	0.0004	< 0.0002					
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
ベンゼン	0.01mg/L	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002	< 0.0002					
1, 4-ジオキサン	0.05mg/L	0.007	< 0.005	0.011	0.020	< 0.005					

: 基準超過 南部地区: JR中央線・青梅線の南側地区 中部地区: 五日市街道とJR中央線・青梅線に挟まれる地区 北部地区: 五日市街道の北側地区

(8)立川飛行場に係る航空機騒音測定結果

①定点測定結果

第四小学校 航空機騒音測定結果

令和3年度

月	Lden	(dB)	WECPNL		時間別列	飛行回数		ā	移動方向	識別回数	ζ	有効 測定日数
	平均値	最大値		0~7	7~19	19~22	22~24	離陸	着陸	上空	地上	(目)
4	47.6	54. 1	58. 2	3	271	6	1	135	126	19	1	30
4	47.0	54.1	50. 4	0.1	9.0	0.2	0.0	4.5	4. 2	0.6	0.0	30
5	44. 7	51. 3	56. 2	0	238	2	0	159	72	8	1	31
	11.1	01.0	50.2	0.0	7.7	0.1	0.0	5. 1	2.3	0.3	0.0	01
6	47. 0	53. 6	58. 2	1	326	4	1	190	126	16	0	30
	11.0	00.0	00.2	0.0	10.9	0.1	0.0	6.3	4. 2	0.5	0.0	00
7	47. 2	53. 5	58. 0	3	266	14	3	161	112	12	1	31
<u> </u>	112		00.0	0.1	8.6	0.5	0.1	5. 2	3.6	0.4	0.0	
8	44. 2	48. 9	55. 7	0	220	6	1	137	88	2	0	31
				0.0	7. 1	0.2	0.0	4. 4	2.8	0. 1	0.0	
9	47.5	54.0	58. 9	0	315	11	1	84	233	8	2	30
				0.0	10.5	0.4	0.0	2.8	7.8	0.3	0.1	
10	49.6	54. 6	60.7	10	340	3	1	102	231	19	2	31
				0.3	11.0	0.1	0.0	3. 3	7. 5	0.6	0. 1	
11	49.8	54. 5	60.8	3	416	3	0	111	264	46	1	30
				0.1	13. 9	0.1	0.0	3. 7	8.8	1.5	0.0	
12	48.3	53. 9	59.6	2	343	5	0	61	258	27	4	31
				0. 1	11. 1	0.2	0.0	2. 0	8.3	0. 9	0.1	
1	48.5	54. 9	59. 7	1	327			50	248		2	31
				0.0	10. 5 410	0.0	0.0	1. 6 71	8. 0 313	1. 0	0.1	
2	49.9	54. 7	61.1	0. 1	~~~~~~~~~~~		0.0	~~~~~~~~	11. 2	***************************************	0. 0	28
					14. 6 398	0.4	0.0	2. 5 193	207	1. 4 12	0.0	
3	48.9	55. 5	60.3	0.1	12.8	0.3	0.0	6. 2	6.7	0. 4	0.0	31
合 計		55. 5		29	3870	74	10	1454	2278	237	14	365
平均	47.8	(最 大)	59. 0	0.1	10.6	0. 2	0.0	4. 0	6.3	0.7	0.0	000
T 79	11.0	(AX /\)	55.0	0.1	10.0	0. 2	0.0	4.0	0.0	0. 1	0.0	

砂川学習館 航空機騒音測定結果

月	Lden	(dB)	WECPNL		時間別拜	飛行回数		į	移動方向	識別回数	ζ	有効 測定日数
	平均値	最大値		0~7	7~19	19~22	22~24	離陸	着陸	上空	地上	(目)
4	51. 5	56. 3	63. 4	8	425	33	0	117	150	22	177	30
4	51. 5	50.5	05. 4	0.3	14.2	1. 1	0.0	3. 9	5.0	0.7	5.9	30
5	50. 7	56. 1	62. 7	0	413	5	0	51	169	25	173	31
Ů	00.1	00.1	02.1	0.0	13.3	0.2	0.0	1.6	5. 5	0.8	5.6	01
6	51.0	56. 5	63. 1	1	492	5	0	120	219	14	145	30
	01.0	00.0	00.1	0.0	16.4	0.2	0.0	4.0	7.3	0.5	4.8	- 00
7	51.9	59. 4	63. 4	2	495	17	1	93	209	46	167	31
	01.0		00.1	0.1	16.0	0.5	0.0	3. 0	6. 7	1.5	5. 4	
8	51.0	56. 3	63. 1	1	423	16	2	96	236	20	90	31
				0.0	13.6	0.5	0.1	3. 1	7.6	0.6	2.9	
9	49.0	55. 4	61.3	0	398	15	0	214	99	12	88	30
				0.0	13. 3	0.5	0.0	7. 1	3. 3	0.4	2. 9	
10	50.0	55. 4	62. 2	6	412	8	6	218	101	25	88	31
				0.2	13. 3	0.3	0.2	7. 0	3. 3	0.8	2.8	
11	51. 1	55. 6	62. 9	0	568	4	0	242	130	29	171	30
				0.0	18. 9	0.1	0.0	8. 1	4. 3	1. 0	5. 7	
12	49.2	54. 5	60.9	1	424	2	1	261	65	21	81	31
				0.0	13. 7 384	0.1	0.0	8. 4 258	2. 1	0.7	2.6	
1	48.5	55.0	60.3	0.0	384 12. 4	0.0	0.0	258 8. 3	1. 9	0. 7	47 1. 5	31
				0.0	573	5	0.0	305	77	78	11.5	
2	50.7	58.0	63.0	0.0	20. 5	0. 2	0. 0	10. 9	2.8	2.8	4.3	28
				3	624	3	3	155	203	43	232	
3	51.8	56. 4	64. 2	0. 1	20. 1	0. 1	0. 1	5. 0	6.5	1.4	7.5	31
合 計		59. 4		24	5631	113	13	2130	1716	357	1578	365
平均	50. 5	(最 大)	62. 5	0. 1	15. 5	0.3	0.0	5. 9	4. 7	1. 0	4. 3	

^{*}時間別及び移動方向識別回数の下段は1日当たりの平均回数 *移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

^{*}時間別及び移動方向識別回数の下段は1日当たりの平均回数 *移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。



(9)横田基地に係る航空機騒音測定結果

中里測定局 航空機騒音測定結果

月	Lden	(dB)	WECPNL		時間別拜	飛行回数		5	移動方向	識別回数	Ź	有効 測定日数
	平均値	最大値		0~7	7~19	19~22	22~24	離陸	着陸	上空	地上	(目)
4	64. 0	71. 2	79.8	15	1332	426	4	840	700	26	211	30
-1	04.0	11.2	19.0	0.5	44. 4	14. 2	0.1	28.0	23.3	0.9	7.0	30
5	61. 7	67.8	78. 4	12	1032	353	10	754	508	11	134	31
	01. 1	01.0	10.1	0.4	33. 3	11.4	0.3	24. 3	16.4	0.4	4.3	31
6	60. 7	67.8	75. 7	12	877	196	4	679	287	21	102	30
	00.1	01.0	10.1	0.4	29. 2	6. 5	0.1	22.6	9.6	0.7	3.4	30
7	66. 2	75. 1	81. 5	34	801	226	15	472	445	14	145	31
	00.2	10.1	01.0	1. 1	25.8	7. 3	0.5	15. 2	14. 4	0.5	4.7	31
8	61. 4	68. 5	76. 4	17	907	211	5	725	300	23	92	31
	01. 1	00.0	10.1	0.5	29. 3	6.8	0.2	23.4	9. 7	0.7	3.0	01
9	60. 3	67.8	75. 9	8	879	190	4	322	602	12	145	30
	00.0	01.0	10.0	0.3	29. 3	6. 3	0.1	10.7	20.1	0.4	4.8	00
10	64. 9	76. 9	84. 1	12	845	307	14	387	547	18	226	31
	01.0	10.0	01.1	0.4	27. 3	9. 9	0.5	12.5	17.6	0.6	7.3	01
11	61.0	65. 8	77. 7	25	945	289	4	259	757	25	222	30
	01.0	00.0		0.8	31.5	9.6	0.1	8.6	25. 2	0.8	7.4	00
12	59. 0	66. 0	74.8	18	882	80	13	82	596	30	285	31
- 15	00.0	00.0	. 1. 0	0.6	28. 5	2.6	0.4	2.6	19.2	1.0	9.2	01
1	61.0	69. 1	76. 0	16	1021	345	2	165	895	37	287	31
				0.5	32. 9	11. 1	0.1	5.3	28. 9	1. 2	9.3	
2	61. 2	68. 4	77.8	24	828	300	0	194	743	25	200	28
	-11.5			0. 9	29. 9	10. 7	0.0	6. 9	26. 5	0.9	7. 1	
3	61.6	69. 2	76. 5	30	970	374	10	574	508	29	273	31
	-11.0			1.0	31. 3	12. 1	0.3	18.5	16. 4	0.9	8.8	
合 計		76. 9		223	11319	3297	85	5453	6888	271	2322	365
平均	61.9	(最 大)	77. 9	0.6	31. 1	9.0	0.2	14.9	18.9	0.8	6.4	

^{*}時間別及び移動方向識別回数の下段は1日当たりの平均回数 *移動方向識別回数は、測定器が自動的に識別したものであり、実際の運航形態によるものとは異なります。

[※]LdenとWECPNLの平均は算術平均を使用しています。表の値はパワー平均ではありません。

(10) 道路沿道環境調査結果

令和3年度

定点	1	[首:	路:都道	43号(学	全在活)	調査	Ħ		10日5日1	0時~10	月6日10時	ķ.	道路騒音		3年度
測定点	1		ロール 日本		番 地		口 打5-8			涂地域	近隣商	•	道路振動		2
例足示	,	- 級	音	(dB)	田地	振	•	<u>動</u> (d	, ,	大	気	を ろ			<u> </u>
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別等価騒音	要請限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区 分	時間帯平均値	要請限度値	二酸化 室素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小型	大型		合 計
0	57					29				0.009	0.023	168	24	18	210
1	54					30	9			0.009	0.013	114	48	0	162
2	55	夜	56	70	65	30	, ,			0.010	0.020	84	30	12	126
3	53	TX.	50	10	0.5	29	夜	36	65	0.010	0.021	48	54	6	108
4	52					31		30	0.5	0.014	0.015	72	48	12	132
5	57					32	-			0.012	0.026	198	90	12	300
6	60					37	9			0.016	0.015	426	192	18	636
7	61					38				0.022	0.016	1, 170	168	42	1, 380
8	62					40	9			0.024	0.019	1, 302	168	54	1, 524
9	63					39				0.014	0.035	1, 164	210	24	1, 398
10	64					39	-			0.010	0.022	1, 230	294	54	1, 578
11	62					39				0.016	0.060	1, 158	186	54	1, 398
12	62					38	-			0.018	0.058	1, 158	150	30	1, 338
13	63	昼	62	75	70	39	昼	40	70	0.013	0.035	1, 404	174	36	1,614
14	62	ъ.	02	10	10	37	-	10	10	0.014	0.036	1, 320	96	60	1, 476
15	63					38				0.016	0.009	1,002	120	24	1, 146
16	60					37				0.015	0.012	1, 212	126	54	1, 392
17	64					37				0.017	0.008	1, 218	114	72	1, 404
18	62					37	9			0.017	0.011	1, 170	84	108	1, 362
19	61					37				0.019	0.011	1, 056	60	42	1, 158
20	60					37	0			0.020	0.024	762	78	54	894
21	59					36	夜	36	65	0.017	0.013	702	66	48	816
22	57	夜	56	70	65	35	TX.	30	0.0	0.016	0.013	288	72	18	378
23	57	[X	50	10	0.0	35				0.017	0.018	180	24	12	216
平均/計	60					36	-			0.015	0.022	18,606	2,676	864	22, 146

定点	2	道	咯:都道	43号(芋	窪街道)	調査	日	10	0月26日1	6時~10.	月27日16	時	道路騒音	地域類型	a
測定点	泉	市目	民体育館	前	番地	泉町	打78	6-11	用途地	域 第1和	重中高層住	居専用		区域の区分	1
		騒	音	(dB)		振		動 (d	В)	大	気	3	逐通 量	量 (台))
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 計
0	57					29				0.024	0.015	108	24	18	150
1	54					30				0.025	0.017	72	66	0	138
2	55	夜	56	70	65	30				0.021	0.014	90	30	0	120
3	53	12	50	10	05	29	夜	36	60	0.020	0.012	84	30	0	114
4	52					31	12	30	00	0.013	0.013	102	30	6	138
5	57					32				0.013	0.015	162	84	24	270
6	60					37				0.019	0.013	354	156	54	564
7	61					38				0.017	0.016	828	180	60	1,068
8	62					40				0.017	0.010	1,026	240	60	1, 326
9	63					39				0.019	0.012	1, 332	228	48	1,608
10	64					39				0.019	0.012	1, 320	270	30	1,620
11	62					39				0.018	0.011	1,530	234	42	1,806
12	62					38				0.017	0.013	1,692	174	18	1,884
13	63	昼	62	75	70	39	昼	42	65	0.016	0.010	1, 590	246	96	1, 932
14	62	卫	02	79	70	37				0.020	0.015	1, 392	138	54	1, 584
15	63					38				0.023	0.018	1, 716	180	72	1, 968
16	60					37				0.027	0.013	1, 572	120	36	1,728
17	64					37				0.016	0.012	1, 488	120	42	1,650
18	62					37				0.021	0.014	1, 494	60	60	1,614
19	61					37				0.021	0.009	1, 134	84	90	1, 308
20	60					37				0.018	0.013	990	84	48	1, 122
21	69					36	夜	36	60	0.022	0.018	582	54	24	660
22	57	- <u> -</u>	F.C.	70	C.F.	35				0.032	0.005	306	72	24	402
23	57	夜	56	70	65	35				0.031	0.010	234	66	6	306
平均/計	60					36				0.020	0.013	21, 198	2, 970	912	25, 080

令和3年度

定点	3	漼	路:都道	7 号(五日i	市街道)	調査	日		10月7日1	0時~10	月8日10時	ŧ	道路騒音	地域類型	3年 <u>度</u> a
測定点			学習館前		番地	西砂	町6-	12-10	用途地	域 第2和	重中高層住	居専用	道路振動	区域の区分	1
		騒	音	(dB)		振		動 (d	B)	大	気	交	3 通 量	社 (台))
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 計
0	65					38				0.013	0.016	186	66	6	258
1	64					34				0.013	0.015	144	18	6	168
2	64	夜	65	70	65	33				0.010	0.010	90	18	24	132
3	62	1%	00	70	69	32	夜	37	60	0.012	0.013	54	18	0	72
4	65					37	1%	31	60	0.014	0.017	114	60	12	186
5	68					40				0.015	0.020	186	150	12	348
6	68					38				0.018	0.013	432	126	12	570
7	69					37				0.014	0.015	714	138	30	882
8	68					38				0.014	0.015	642	150	30	822
9	69					37				0.015	0.033	738	174	12	924
10	68					37				0.018	0.028	624	138	24	786
11	69					38				0.018	0.042	600	138	18	756
12	68					37				0.019	0.015	732	102	24	858
13	67	昼	68	75	70	35	昼	39	65	0.015	0.017	570	66	6	642
14	67	至	00	7.5	70	37				0.021	0.022	696	102	18	816
15	67					37				0.024	0.018	636	144	18	798
16	67					36				0.021	0.021	738	138	30	906
17	67					37				0.021	0.016	810	120	36	966
18	67					35				0.020	0.013	882	48	42	972
19	67					33				0.020	0.021	756	24	30	810
20	66					35				0.021	0.021	552	30	42	624
21	66					36	夜	37	60	0.017	0.019	354	54	54	462
22	66	夜	GE	70	G E	38				0.018	0.023	276	48	24	348
23	64	111	65	70	65	37				0.017	0.024	144	42	12	198
平均/計	67					36				0.017	0.019	11,670	2, 112	522	14, 304

定点	4	道	格:都道29	9号(旧奥多	摩街道)	調査	月	10	0月28日1	0時~10.	月29日10	時	道路騒音	地域類型	a
測定点	シルバ		人材セン	ター前	番地	柴崎	町1	-17-7	用途地	域 第1和	重中高層住	居専用		区域の区分	1
		騒	音	(dB)		振		動 (d	В)	大	気	ジ	き 通 🧵	量 (台))
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 計
0	49					25				0.004	0.007	30	0	0	30
1	47					27				0.003	0.014	24	6	0	30
2	42	ᇨ	E4	70	C.F.	24				0.003	0.018	12	0	0	12
3	49	夜	54	70	65	25	夜	29	co	0.004	0.011	36	0	0	36
4	52					25	12	29	60	0.007	0.011	24	0	0	24
5	56					29				0.007	0.017	66	6	6	78
6	58					28				0.008	0.008	150	0	12	162
7	62					33				0.011	0.007	372	6	12	390
8	63					34				0.008	0.005	546	30	60	636
9	62					34				0.004	0.006	426	12	18	456
10	63					35				0.003	0.012	390	30	18	438
11	62					32				0.006	0.018	348	18	12	378
12	63					33				0.006	0.015	384	42	36	462
13	60	昼	61	75	70	33	昼	36	65	0.004	0.023	342	36	24	402
14	60	車	01	13	10	32				0.005	0.015	324	24	24	372
15	61					32				0.004	0.015	390	6	18	414
16	61					33				0.005	0.019	342	48	18	408
17	61					32				0.004	0.011	492	18	18	528
18	61					33				0.006	0.006	402	18	18	438
19	60					33				0.005	0.016	282	12	30	324
20	58					32				0.005	0.007	174	6	12	192
21	58					28	夜	29	60	0.007	0.016	132	0	36	168
22	60	夜	54	70	65	30				0.008	0.007	162	6	6	174
23	54	· IX	04	10	0.0	27				0.004	0.014	60	0	12	72
平均/計	58					30				0.005	0.012	5, 910	324	390	6, 624

令和3年度

定点	5	道	路:都道	16号(立)	川通り)	調査	目	10	0月11日1	2時~10	月12日12	時	道路騒音	地域類型	b
測定点	立)	川市	清掃工場	計	番地	若葉	町4-	11-19	用	途地域	第1種住	:居	道路振動に	区域の区分	1
		騒	音	(dB)		振		動(d	B)	大	気	ろ	き 通 量	社 (台)	
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 計
0	65					44				0.015	0.017	150	42	18	210
1	64					44	1			0.020	0.011	114	66	0	180
2	64	夜	C.F.	70	65	48	1			0.020	0.010	84	42	0	126
3	63	12	65	70	69	44	1 **	47	CO	0.021	0.010	90	42	0	132
4	63					45	夜	47	60	0.020	0.007	54	54	0	108
5	67					46	1			0.016	0.016	240	60	6	306
6	68					48				0.020	0.005	348	120	6	474
7	69					49				0.025	0.008	630	126	18	774
8	67					48				0.025	0.007	822	144	54	1,020
9	68					50				0.021	0.007	612	120	48	780
10	68					49				0.022	0.011	702	126	12	840
11	67					47				0.017	0.006	672	114	30	816
12	67					49				0.010	0.017	798	126	12	936
13	67	昼	67	75	70	49	昼	51	65	0.008	0.010	678	102	30	810
14	66	至	07	7.5	10	49				0.008	0.022	816	90	36	942
15	67					47				0.007	0.020	864	60	30	954
16	68					48				0.011	0.008	708	108	30	846
17	67					45				0.013	0.005	804	60	42	906
18	68					48				0.028	0.018	750	66	60	876
19	67					49				0.027	0.024	786	84	36	906
20	67					46				0.017	0.014	672	30	42	744
21	68					46	夜	47	60	0.016	0.016	510	36	36	582
22	66	夜	65	70	65	48				0.017	0.014	288	78	12	378
23	66	111	00	70	05	45				0.018	0.008	306	30	0	336
平均/計	67					47				0.018	0.012	12, 498	1, 926	558	14, 982

定点	6		路:都道		市街道)	調査	日	10	0月21日1	0時~10	月22日10	時	道路騒音	地域類型	b	
測定点	7	片葉	図書館前	j	番 地	若葉	町3	-34-1	用	途地域	第1種住	:居		区域の区分	1	
		騒	音	(dB)		振		動 (d	B)	大	気	3	き 通	量 (台)	
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 [計
0	62					44				0.006	0.012	108	36	12	1	.56
1	62					45				0.007	0.015	78	60	0	1	.38
2	63	,,,	co	70	c.	50				0.007	0.008	60	36	12	1	.08
3	62	夜	63	70	65	45		45	60	0.006	0.012	66	60	0	1	26
4	64					47	夜	45	60	0.006	0.007	120	54	12	1	.86
5	67					49				0.006	0.008	258	144	24	4	126
6	68					50				0.008	0.012	456	186	12	6	554
7	67					45				0.014	0.018	786	90	42	9	18
8	66					44				0.016	0.010	636	66	24	7	26
9	68					45				0.013	0.014	738	126	6	8	370
10	65					45				0.011	0.010	654	192	12	8	358
11	66					47				0.004	0.021	702	126	30	8	358
12	64					46				0.003	0.008	750	72	18	8	340
13	65		c.	7.5	70	47	昼	46	65	0.003	0.010	816	108	48	9	72
14	64	昼	65	75	70	42				0.006	0.012	954	90	12	1,0	56
15	66					46				0.006	0.015	786	96	48	9	30
16	63					44				0.006	0.004	882	96	30	1,0	008
17	63					41				0.007	0.008	822	60	42	9	24
18	64					41				0.022	0.013	774	48	48	8	370
19	64					41				0.028	0.014	714	30	54	7	98
20	64					44				0.026	0.016	786	36	36	8	358
21	65					45	夜	45	60	0.028	0.014	552	54	48	6	554
22	62	- 	CO.	70	c.r	46				0.015	0.005	354	36	6	3	396
23	63	夜	63	70	65	45				0.007	0.003	222	36	24	2	282
平均/計	64					45				0.011	0.011	13, 074	1, 938	600	15, 6	12

定点	7	法!	路:都道	16是(立	川(選り)	調査	Ħ		11日1日1	0時~11	月2日10時	Ė.		地域類型	c
測定点	· ·		品・部屋 方災倉庫ⅰ		番 地	17 7		-26-3	11/11 11 11	用途地均		ı		区域の区分	2
例に示	I=,	騒	7000 (A)	(dB)	田地	振		動 (d	R)	大	以 	交		社 (台)	g —
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別等価騒音	要請限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯平均値	要 請 限度値	二酸化 窒素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小型	大型	二輪	合 計
0	64					33				0.023	0.023	288	42	6	336
1	67					34				0.018	0.015	180	60	12	252
2	64	夜	65	70	65	33				0.013	0.020	108	48	0	156
3	66	1%	69	70	69	34	夜	34	65	0.011	0.027	84	60	6	150
4	65					33	1%	34	00	0.012	0.034	114	60	0	174
5	67					33				0.015	0.030	174	78	42	294
6	68					36				0.017	0.018	408	162	24	594
7	68					36				0.018	0.021	636	168	18	822
8	68					37				0.019	0.017	642	168	36	846
9	68					34				0.017	0.014	588	204	36	828
10	67					34				0.017	0.024	570	156	30	756
11	68					37				0.023	0.026	594	156	18	768
12	66					36				0.018	0.014	702	156	6	864
13	66	昼	67	75	70	34	昼	35	70	0.021	0.021	696	120	48	864
14	67	业	01	7.9	70	36	些		10	0.018	0.006	582	168	36	786
15	67					35				0.025	0.017	570	126	24	720
16	66					34				0.029	0.011	678	78	24	780
17	66					34				0.025	0.019	588	102	90	780
18	65					33				0.028	0.025	756	84	24	864
19	67					35				0.022	0.016	768	156	24	948
20	66					35				0.027	0.025	492	72	36	600
21	67					33	夜	34	65	0.028	0.022	444	54	66	564
22	65	夜	65	70	65	34	TX		00	0.028	0.017	282	78	30	390
23	64	1%	ซอ	70	69	34				0.023	0.020	288	60	6	354
平均/計	66					34				0.021	0.020	11, 232	2,616	642	14, 490

														令和3	3年度
定点	8	道路	各:都道:	256号(甲	州街道)	調査	月	1	1月16日1	.0時~11.	月17日10	時	道路騒音	地域類型	b
測定点	錦町		水処理場	東	番地	錦町	ľ5-2	0-25	用	途地域	第1種住	:居		区域の区分	1
		騒	音	(dB)		振		動 (d	B)	大	気	ダ	き 通 』	社 (台)	
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小型	大 型	二輪	合 計
0	67					30				0.020	0.021	228	24	18	270
1	67					32				0.025	0.015	168	54	6	228
2	66	夜	67	70	65	34				0.018	0.018	114	60	0	174
3	66	12	07	70	69	33	- <u>-</u> -	34	60	0.015	0.019	102	48	6	156
4	64					31	夜	34	60	0.015	0.015	84	48	12	144
5	67					32				0.016	0.028	216	42	12	270
6	69					33				0.016	0.012	450	66	24	540
7	70					35				0.017	0.007	990	120	72	1, 182
8	67					34				0.017	0.015	978	132	126	1, 236
9	70					37				0.015	0.010	918	132	30	1,080
10	68					37				0.016	0.009	792	186	42	1,020
11	69					35				0.013	0.012	960	102	18	1,080
12	69					32				0.014	0.011	756	36	36	828
13	70	昼	69	75	70	35	昼	38	65	0.010	0.011	876	96	18	990
14	70	生	09	75	70	34				0.011	0.020	876	126	42	1,044
15	69					33				0.012	0.011	750	48	78	876
16	70					37				0.014	0.017	930	78	72	1,080
17	70					34				0.014	0.025	1, 098	96	54	1, 248
18	68					34				0.021	0.020	1,044	66	114	1, 224
19	70					33				0.024	0.020	948	48	66	1,062
20	70					32				0.022	0.023	762	30	36	828
21	69					29	夜	34	60	0.020	0.024	450	12	54	516
22	69	夜	67	70	65	31				0.018	0.015	390	24	30	444
23	68	1义	07	70	00	32				0.005	0.026	246	42	18	306
平均/計	68					33				0.016	0.017	15, 126	1,716	984	17,826

令和3年度

定点	9	道	路:都道29	号(新奥多	摩街道)	調査	日	10	0月14日1	3時~10	月15日13	時	道路騒音	地域類型	b
測定点		立丿	公園前		番地	錦	町5	-13	用	途地域	第1種住	:居	道路振動区	区域の区分	1
		騒	音	(dB)		振		動 (d	B)	大	気	ダ	₹ 通 量	社 (台)	
時間	時間別 等価騒音 レベル	区分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 計
0	65					31						210	150	6	366
1	64					30						174	126	6	306
2	65	左	cc	70	C.F.	31						108	108	6	222
3	64	夜	66	70	65	27	夜	2.4	co		1	102	90	0	192
4	67					30	12	34	60			156	114	6	276
5	68					32						552	234	18	804
6	69					33						1, 152	216	78	1, 446
7	70					32					1	1, 590	204	120	1, 914
8	67					33						1, 350	294	42	1,686
9	69					34						1, 266	276	48	1, 590
10	69					34					/	1, 200	300	48	1, 548
11	69					34					1	1, 068	222	42	1, 332
12	69					33				/		1, 236	330	48	1,614
13	69	昼	co	7.5	70	35	昼	37	65			996	306	36	1, 338
14	69	生	68	75	70	35						1, 128	324	30	1, 482
15	68					32						1, 260	216	72	1, 548
16	69					33						1, 380	228	84	1,692
17	68					32				7		1, 356	156	42	1, 554
18	68					31						1, 434	120	120	1,674
19	67					31	T			<u> </u>		1,518	114	60	1,692
20	68					30						978	84	90	1, 152
21	65					29	夜	34	60			636	84	54	774
22	67		CC	70	c.r	29				7		510	60	78	648
23	65	夜	66	70	65	29				/		312	90	18	420
平均/計	67					32						21, 672	4, 446	1, 152	27, 270

定点	10		路:都道59			調査			11月4日1	0時~11	月5日10時	÷	道路騒音	地域類型	a
測定点	-	一番			番 地			1-40	用途地		重中高層住		道路振動區		1
		騒	音	(dB)		振		動(d	B)	大	気	交	₹ 通 ₫	社 (台)	
時間	時間別 等価騒音 レベル	区 分	時間帯別 等価騒音 レベル	要 請 限度値	環 境 基準値	80%レンシ゛ 上端値 L10	区分	時間帯 平均値	要 請 限度値	二酸化 窒 素 ppm	浮遊粒 子状物 質 mg/m³	小 型	大 型	二輪	合 計
0	63					31						84	90	6	180
1	63					30						90	84	0	174
2	60	夜	63	70	65	28						54	60	6	120
3	60	12	05	10	05	24	夜		60			108	24	6	138
4	63					30	100		00			78	126	6	210
5	64					32						162	150	24	336
6	66					32						402	156	24	582
7	64					31						660	144	78	882
8	66					31						600	114	90	804
9	64					31						516	138	18	672
10	64					32					/	570	138	6	714
11	64					30					/	432	132	18	582
12	65					31						576	120	30	726
13	64	昼	64	75	70	29	昼	34	65			510	120	24	654
14	62	ъ.	01	.0		29						660	84	18	762
15	63					29						624	102	30	756
16	64					29				ļ		660	96	30	786
17	62					29						630	48	42	720
18	65					29				/		576	72	48	696
19	63					28				ļ <i>ļ</i>		588	54	54	696
20	64					29						546	54	60	660
21	65					30	夜	32	60	<i></i>		474	90	24	588
22	65	夜	63	70	65	30				<u> </u>		354	96	12	462
23	63	ı^	00			29				/		252	54	12	
平均/計	64					30						10, 206	2, 346	666	13, 218



(11) 自動車騒音面的評価結果

評価対象	評価	評価	車	評価区間	評価区間	区間	幸后	戊率	達成	戸数	評価対象 住居等	昼夜とも 基準値	昼間のみ 基準値	夜間のみ 基準値	昼夜とも 基準値
路線名	実施	予定	線		の終点	延長	X±/5	~ 1	22/92/	, ,,,	戸数	以下	以下	以下	超過
SHAME IN	年度	年度	数		- 7.7711		昼間	夜間	昼間	夜間	A	В	C	D	E
						(km)	(%)	(%)	(戸)	(戸)	(B+C+D+E)	(戸)	(戸)	(戸)	(戸)
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	若葉町2-55	幸町3-34	1.2	100	94	574	541	574	541	33	0	0
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	幸町3-34	幸町5-1	1.3	98	90	586	534	595	534	52	0	9
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	幸町5-1	一番町2-19	3.3	100	87	1,082	945	1,085	945	137	0	3
都道杉並あきる野線	H29	R4	2	一番町2-19	西砂町	2.7	89	68	644	487	721	487	157	0	77
立川所沢線	H30	R5	4	錦町5-18	曙町	1.6	100	100	1,826	1,818	1,827	1,818	8	0	1
立川所沢線	H30	R5	5	曙町	曙町2-32	0.5	100	100	473	473	473	473	0	0	0
立川所沢線	H30	R5	2	曙町2-32	栄町3-1	0.8	100	92	1,695	1,557	1,696	1,557	138	0	1
立川所沢線	H30	R5	2	栄町3-1	幸町3-34	2.0	100	100	541	539	541	539	2	0	0
立川所沢線	H30	R5	2	幸町3-34	幸町4-45	0.6	100	94	312	292	312	292	20	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	錦町5-19	富士見町6-35	2.5	73	65	598	533	823	533	65	0	225
立川青梅線	H29	R4	4	錦町5-18	錦町5-9	0.3	98	96	108	106	110	106	2	0	2
立川青梅線	H29	R4	2	錦町5-9	柴崎町4-1	0.5	100	100	238	238	238	238	0	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	柴崎町4-1	柴崎町2-25	0.2	100	100	170	170	170	170	0	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	柴崎町2-25	柴崎町1-11	0.4	100	100	212	212	212	212	0	0	0
立川青梅線	H29	R4	2	柴崎町1-11	富士見町3-11	1.4	100	100	508	508	508	508	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	2	羽衣町2-4	曙町3-29	0.9	100	100	51	51	51	51	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	2	曙町3-29	栄町3-63	0.7	100	100	187	187	187	187	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	2	栄町3-1	栄町6-25	1.2	100	99	496	489	496	489	7	0	0
立川東大和線	H31	R6	4	栄町6-25	柏町5-3-1	1.6	100	99	873	864	875	864	9	0	2
立川東大和線	H31	R6	4	緑町	泉町	1.2	100	100	13	13	13	13	0	0	0
立川東大和線	H31	R6	4	泉町	緑町	0.7	100	100	131	131	131	0	0	0	0
所沢武蔵村山立川線	H30	R5	2	砂川町8-39	砂川町4-18	1.1	100	99	563	561	565	561	2	0	2
八王子武蔵村山線	R2	R7	2	一番町1-2	一番町3-1	0.7	100	97	353	343	354	343	10	0	1
八王子武蔵村山線	R2	R7	2	一番町3-1	一番町4-59	0.8	100	99	185	184	185	184	1	0	0
八王子武蔵村山線	R2	R7	2	一番町1-1	上砂町3-53	0.8	100	100	216	215	216	215	1	0	0
立川国分寺線	R2	R7	2	錦町1-12	錦町2-11	1.1	100	100	1,710	1,710	1,710	1,710	0	0	0
立川日野線	H31	R6	4	柴崎町4-1	柴崎町6-22	0.7	99	99	176	176	178	176	0	0	2
立川昭島線	R3	R8	4	曙町	曙町2-42	0.4	100	100	274	274	274	274	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	4	曙町2-42	緑町	0.4	100	100	224	224	224	224	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	4	緑町	富士見町1-36-10	1.2	100	100	5	5	5	5	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	4	砂川町1-60	緑町	2.4	100	100	73	73	73	73	0	0	0
立川昭島線	R3	R8	2	緑町	富士見町1-33	1.3	100	100	1,818	1,818	1,818	1,818	0	0	0
三ツ木八王子線	R3	R8	2	一番町6-6(市境)	一番町4-44	0.8	100	100	222	222	222	222	0	0	0
三ツ木八王子線	R3	R8	2	一番町1-61	一番町1-37-5 _(市境)	0.3	100	100	58	58	58	58	0	0	0
八王子国立線	R2	R7	+	錦町6-29	錦町5-19	0.3	94	94	33	33	35	33	0	0	2
八王子国立線	R2	R7	4	錦町6-21	錦町6-25	0.4	85	83	175	171	206	171	4	0	31
市道1級13号線	R2	R7	4	一番町1-27	砂川町1-26	2.1	100	100	365	364	365	364	1	0	0
市道1級19号線	H31	R6	4	曙町2-42	緑町	1.1	100	100	315	315	315	315	0	0	0
市道中129号線	R3	R8	4	緑町	緑町	0.3	100	100	3	3	3	3	0	0	(
市道中138号線	R3	R4	4	緑町	緑町	0.2	100	100	0	0	0	0	0	0	(

- 1. 測定は市内の主要路線を5年周期で順次行います。 2. 交差する路線を評価する際、双方の路線に重複する住居の数を補正するため、過年度の達成率及び達成戸数が変更になる場合があります。

(12) 公共施設のエネルギー起源による二酸化炭素排出量(実排出量) ①省エネ法定期報告書提出データ

[単位:t-C02]

施設名	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
本庁舎等	954	963	1033	1202	1126	628	348	1,213	1,039
女性総合センター(1・5階)	354	307	305	355	299	277	271	250	259
子ども未来センター	222	225	198	206	201	190	180	186	180
行政窓口	3	3	4	3	35	32	36	36	35
市民会館	249	646	712	765	846	830	795	622	704
いちばん子育てひろば	1	2	2	0	0	0	1	-	-
保育園等	508	423	379	360	405	339	335	298	290
児童館	137	144	168	186	199	205	200	146	165
学童保育所	67	59	65	69	64	55	53	55	54
斎場	29	27	26	27	27	25	24	20	19
地域福祉サービスセンター	229	214	189	198	175	173	160	181	168
福祉会館等	429	441	434	481	473	458	403	373	444
総合福祉センター	327	313	295	331	345	356	332	335	326
福祉作業所	37	35	38	36	38	38	36	37	37
健康会館	134	138	123	156	166	165	157	140	169
総合リサイクルセンター	438	423	416	400	389	372	365	362	351
公衆便所	6	5	4	2	4	4	4	4	3
清掃工場	4,302	3,999	3,526	3,129	2,801	2,725	2,710	2,666	2,694
下水処理場(高度処理施設含む)	4,849	4,812	4,696	4,494	4,464	4,470	4,161	3,991	3,975
ポンプ場	100	106	101	99	102	95	103	98	93
競輪場	1,819	915	930	1002	615	1133	349	748	758
防災施設等	20	21	21	19	19	16	18	21	17
駐輪場	117	124	130	111	113	131	125	117	109
駐車場	177	192	196	191	132	117	110	108	177
シルバーワークセンター	18	19	19	20	19	17	17	18	18
立川駅南口地域安全サービスステーション	1	1	1	1	1	1	2	2	1
公園	48	50	50	55	52	49	49	20	17
チャレンジショップ	12	6	6	7	6	6	7	2	5
ファーマーズセンターみの一れ立川	40	61	76	75	78	84	79	95	78
中里測定局	3	3	3	1	0	0	0		0
旧多摩川小学校跡地	45	44	53	105	102	102	86	67	77
泉市民体育館	565	506	616	529	526	513	454	284	300
柴崎市民体育館	588	655	648	761	692	721	729	631	712
屋外体育施設等	95	86	91	98	97	76	85	67	72
学校給食共同調理場	961	959	935	862	957	912	898	837	944
学習等供用施設	300	369	285	310	320	334	325	273	289
八ヶ岳山荘	253	243	256	249	269	259	241	188	257
歴史民俗資料館	15	24	22	29	28	28	24	26	26
古民家園	5	4	4	4	2	2	2	2	2
学習館(5箇所)	404	303	321	351	350	301	291	270	292
中央図書館	608	528	531	576	468	433	416	383	399
図書館(地区館6箇所)	135	138	132	145	164	154	147	137	146
学校(小中29校)	3,441	3,522	3,764	4,038	4,205	4,046	3,743	4,058	4,370
市長部局合計	15,675	14,721	15,554	15,474	14,611	14,403	12,784	13,193	13,346
教育部局合計	7,369	7,337	6,250	6,564	6,763	6,469	6,087	6,174	6,725
合 計	23,044	22,058	21,804	22,038	21,374	20,872	18,871	19,367	20,071

※電気事業者別の CO2 排出係数(t -CO2/千 kWh)

平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
東電 0.525	東電 0.53	東電 0.505	東電 0.5	東電 0.486	東電 0.475	東電 0.468	東電 0.457	東電 0.477
丸紅 0.378	ロジテック 0.405	ロジテック 0.386	エネット 0.418	エネット 0.476	日立造船 0.213	日立造船 0.054	ホープ 0.524	シン・エナジー0.483
伊藤忠エネクス 0.676	伊藤忠エネクス 0.38	丸紅 0.482	エネサーブ 0.634	エネサーブ 0.493	リミックスポイント 0.546	リミックスポイント 0.533	リミックスポイント 0.491	リミックスポイント 0.489
エネット 0.429	エネット 0.423	エネサーブ 0.634	新日鉄 0.683	新日鉄 0.643	出光グリーンパワー 0.326	出光グリーンパワー 0.137	出光グリーンパワー 0.238	出光グリーンパワー 0.207
新日鉄 0.655	新日鉄 0.602	新日鉄 0.56	F-power 0.48	F-power 0.476	東急パワーサプライ 0.638	東急パワーサプライ 0.530	東急パワーサプライ 0.530	東急パワーサプライ 0.509
F-power 0.525	F-power 0.491	F-power 0.454		リコージャパン 0.607	JXTGエネルギー 0.522	JXTGエネルギー 0.503	ENEOS 0462	ENEOS 0461
				リミックス電気 0.560		全農エネルギー 0.445	全農エネルギー 0.556	全農エネルギー 0.485
				東急パワーサプライ 0.637			エネット 0.391	エネット 0.373
				日立造船 0.203			みんな電力(株) 0.064	(株)UPDATER 0.128
				全農エネルギー 0.507				東京ガス0.369
				JXTGエネルギー 0.491				ダイヤモンドパワー0.364
					-			(株)F-power0.477



②立川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく集計

[単位:t-C02]

施設名	平成25年度 (基準年度)	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
本庁舎等	952	1,193	1,117	620	340	1204	1085
女性総合センター(1・5階)	351	354	300	277	271	250	260
子ども未来センター	222	207	201	190	180	186	181
行政窓口	3	3	35	32	36	36	35
たましんRISURUホール	249	757	837	822	787	615	696
いちばん子育てひろば→にこにこサロン	1	1	1	1	0	0	1
保育園等	507	355	400	335	330	294	287
児童館	137	184	198	203	198	198	163
学童保育所	67	68	64	55	53	55	54
斎場	29	27	27	25	24	21	19
地域福祉サービスセンター	229	197	172	171	157	173	166
福祉会館等	428	478	469	455	398	371	442
総合福祉センター	327	329	343	353	329	332	324
福祉作業所	37	39	39	38	36	37	36
健康会館	134	156	166	166	157	139	169
総合リサイクルセンター	438	400	387	373	365	362	352
公衆便所	6	2	4	4	4	4	4
清掃工場	4,302	3,129	2,802	2,726	2,710	2,666	2,695
下水処理場(高度処理施設含む)	4,850	4,495	4,464	4,471	4,161	3,990	3,975
ポンプ場	100	99	103	95	103	100	93
競輪場	1,817	993	607	1,124	341	742	752
防災施設等	20	20	19	17	18	21	17
駐輪場	117	111	114	132	125	122	109
駐車場	177	192	133	117	112	108	178
シルバーワークセンター	18	19	19	18	17	18	18
立川駅南口地域安全サービスステーション	1	2	2	2	2	2	1
公園	48	56	52	50	50	21	17
チャレンジショップ	12	8	7	6	9	3	5
ファーマーズセンターみの一れ立川	40	76	67	84	79	77	79
中里測定局	3	2	1	0	0	0	0
旧多摩川小学校跡施設	45	104	102	102	86	69	77
街路灯	3,330	3,217	3,004	2,890	2,417	927	780
庁用車	188	145	140	137	128	110	116
泉市民体育館	563	429	520	507	448	282	297
柴崎市民体育館	586	747	684	713	720	654	701
屋外体育施設等	95		97	76	85	68	72
学校給食共同調理場	958	848	941	898	883	824	928
学習等供用施設	299	379	346	328	321	384	286
八ヶ岳山荘	253	249	271	260	241	189	258
歴史民俗資料館	15	28	29	28	24	26	26
古民家園	5	4	3	2	2	2	2
学習館	403	283	320	299	289	268	291
中央図書館	560	554	468	433	416	384	399
図書館(地区館)	135	166	163	154	147	136	146
小中学校	3,438	4,049	4,168	4,011	3,706	4,013	4,112
市長部局合計	19,185	18,692	17,696	17,385	15,276	14,257	14,256
	7,309	6,560	6,710	6,411	6,029	6,226	6,448
教育部局合計	/ 3091	0.000					0 440

[※] 小数点以下を四捨五入しているため、合計値とは一致しないことがあります。

(13)市内放射線量の測定結果

●市内8か所の定点調査結果(空間放射線量単位:マイクロシーベルトパーアワー) 令和3年度

	15 1 H C	. ~															
		No	.1	No	.2	No	.3	No	.4	No	.5	No	.6	No	.7	No	.8
測定 通し 測定日 番号		西砂小学校		第九小学校		砂川中央 地区多目的 運動場			森幸小学校		南砂小学校		市役所北側広場		第三小学校		
B 7		地上 1 m	地上 5cm	地上 1 m	地上 5cm	地上 1 m	地上 5cm	地上 1 m	地上 5cm	地上 1 m	地上 5cm	地上 1 m	地上 5cm	地上 1 m	地上 5㎝	地上 1 m	地上 5cm
151	R03.06.02	0.04	0.03	0.05	0.06	0.04	0.05	0.05	0.05	0.03	0.04	0.03	0.03	0.05	0.05	0.04	0.05
152	R03.09.01	0.04	0.04	0.05	0.07	0.04	0.06	0.05	0.06	0.04	0.05	0.03	0.04	0.05	0.06	0.05	0.06
153	R03.12.01	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	0.05	0.05
154	R04.03.02	0.03	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.06	0.04	0.05	0.03	0.03	0.05	0.05	0.05	0.05

年間値 1m 平均 0.04 5cm 平均 0.05 最大 0.07 最少 0.03 ※年度の全データの平均と最大値・最小値

●下水処理における放射能等測定(令和3年度)

令和3年度 立川市 下水処理場 放射線等測定結果

測定回数は、状況により変わることがあります。

			放射	線量			放射	能量		7	放射能量	į	7	放射能量	<u> </u>
									多摩川放流水			根川せせらぎ用水			
測定実	[施日	錦町	下水処理	見場敷地:	境界		汚泥烰	钳灰		45	(Bq/l)	****	(Bq/l)		
							1回程度/四半期		1回/月(7~10月(夏季))						
			(µS				(Bq/				二次処理才			5度処理7	
月	日	北	南	東	西	ョウ素	セシウム	セシウム	セシウム	ヨウ素	セシウム	セシウム	ヨウ素	セシウム	セシウム
	4.0	0.00	0.05	0.00	0.05	131	134	137	合計	131	134	137	131	134	137
4	13	0.06	0.05	0.03	0.05		不検出	41	41						
<u>4</u>	20	0.06	0.05	0.04	0.05	_	不検出	93	93	- 不検出	- 不検出	- 不検出		-	-
<u> </u>	11 18	0.05 0.06	0.04 0.05	0.03	0.04		不検出	69 66	69 66	个快工	一个快工	个快工			
6	18	0.06	0.05	0.04	0.04	_	不検出	184	184	_	_	_	_	_	
6	8	0.06	0.05	0.04	0.04		不検出	128	128						
6	15	0.00	0.05	0.03	0.05	_	不検出	82	82	_	_	_	_	_	_
6	29	0.07	0.05	0.03	0.03		不検出	58	58						
7	13	0.03	0.05	0.04	0.04	_	不検出	154	154	_	_	_	不検出	不検出	不検出
7	20	0.06	0.05	0.03	0.04		不検出	114	114				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
7	27	0.06	0.05	0.04	0.05	_	不検出	122	122	_	_	-	_	_	_
8	11	0.06	0.05	0.04	0.04	_	不検出	155	155	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
8	20	0.06	0.04	0.03	0.04	_	不検出	158	158	_	_	_	_	_	_
8	24	0.05	0.05	0.04	0.05	_	不検出	127	127	_	_	-	_	_	-
9	8	0.05	0.04	0.03	0.04	-	不検出	130	130	-	_	_	不検出	不検出	不検出
9	22	0.05	0.04	0.03	0.05	-	不検出	65	65	-	-	-	-	-	-
10	5	0.06	0.05	0.03	0.04	_	不検出	88	88	_	-	-	不検出	不検出	不検出
10	19	0.05	0.05	0.03	0.04	-	不検出	106	106	-	-	-	-	-	-
11	2	0.06	0.05	0.03	0.05	_	不検出	65	65	不検出	不検出	不検出	_	_	
11	16	0.05	0.05	0.03	0.05	_	不検出	72	72	_	_	_	_	_	_
11	26	0.05	0.05	0.03	0.05	-	不検出	79	79	-	-	-	-	-	-
12	10	0.05	0.05	0.04	0.04	_	不検出	82	82	_	_	_	_	_	_
12	24	0.06	0.05	0.04	0.06	_	不検出	64	64	_	_	-	_	_	_
1	5	0.06	0.04	0.04	0.05	_	不検出	55	55	_	_	_	_	_	_
1	11	0.06	0.05	0.03	0.07	-	不検出	37	37	-	-	-	_	-	-
1	21	0.05	0.05	0.04	0.05	-	不検出	72	72	- 14	- 14	- 14 .1.	-	-	-
2	4	0.05	0.05	0.04	0.06		不検出	65	65	不検出	不検出	不検出			
2	15	0.06	0.04	0.04	0.06	-	不検出	85	85	-	-	-	-	-	-
3	1	0.06	0.05	0.03	0.06	_	不検出	45	45	_	_	_		_	
3	15	0.06	0.05	0.04	0.06	_	不検出	41	41	_	_	_	_	_	_
3	22	0.05	0.06	0.04	0.06		不検出	93	93	_	_				_
3	29	0.05	0.05	0.04	0.05		不検出	61	61	_	-	_	_	_	_



●清掃工場における放射能等測定結果

令和3年度 焼却灰等の放射線量測定結果

1 焼却灰の測定結果

基準値:8,000Bq/kg

単位: B q ∕ k g

試料採取日	施設名			放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム 134	放射性 セシウム 137	放射性セシウム計
D 0 4 0	2 - 4	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 4. 2	3号炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	47	47
R 3. 5. 7	3号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
K 5. 5. 7	3 <i>5</i> 7	飛灰	* 2	不検出	不検出	65	65
R 3. 6.11	2号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 6. 4	3号炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	35	35
R 3. 7. 9	0 P. /F	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 7. 2	2号炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	64	64
D 0 C	2号炉	主灰	*1	不検出	不検出	11	11
R 3. 8. 6	2万炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	54	54
R 3. 9.10	0.11.12	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3. 9. 3	2号炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	61	61
R 3.10. 8	3号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 3.10. 1	3 <i>5</i> 7/P	飛灰	* 2	不検出	不検出	42	42
R 3.11. 5	3号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
К 5.11. 5	3 <i>5</i> 7	飛灰	* 2	不検出	不検出	43	43
R 3.12. 3	2号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
K 3. 12. 3	2,3号炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	46	46
R 4. 1.14	2号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
N 4. 1.14	4 5 W	飛灰	* 2	不検出	不検出	18	18
D 4 9 15	2号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
R 4. 2.15	4万炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	23	23
R 4. 3. 4	3号炉	主灰	*1	不検出	不検出	不検出	不検出
K 4. 3. 4	3万炉	飛灰	* 2	不検出	不検出	35	35

- *1 主灰:燃やしたごみの燃えがらのことで、焼却炉の底から排出される灰のことをいいます。
- *2 飛灰: ろ過式集塵器などで捕集した排ガス中に含まれているダスト(ばいじん)のことをいいます。
- *測 定 方 法 ゲルマニウム半導体検出器による y 線スペクトロメトリー法
- *測定値が検出下限値未満の場合は不検出としました(下限値10Bq/kg)。

2 空間放射線量(敷地境界線)の測定結果

基準値 0.23 μ S v / h 単位: μ S v / h

測定日	東	西	南	北
R 3. 4. 2	0.07	0.07	0.05	0.07
R 3. 5. 7	0.06	0.07	0.06	0.07
R 3. 6.11	0.06	0.09	0.06	0.06
R 3. 7. 9	0.05	0.08	0.06	0.06
R 3. 8. 6	0.06	0.09	0.05	0.06
R 3. 9.10	0.07	0.07	0.05	0.06
R 3.10. 8	0.07	0.07	0.06	0.06
R 3.11. 5	0.07	0.07	0.05	0.07
R 3.12. 3	0.06	0.07	0.06	0.06
R 4. 1.14	0.07	0.08	0.05	0.06
R 4. 2.15	0.07	0.08	0.05	0.06
R 4. 3. 4	0.08	0.08	0.06	0.07

*測 定 方 法 25 年 3 月~の測定は環境省「放射能濃度等測定方法ガイドライン」 に準拠した方法による。

*測 定 機 器 堀場製作所 PA-1000 Radi

*測 定 場 所 敷地境界の4箇所

*測定結果は敷地境界東西南北で5回測定した平均値です。



(14)令和3年度低炭素まちづくりの施策評価結果

	番号	立川市第4次長期総合計画後期基本計画 による施策	対象に低	化の進行	運営で低 炭素化	④行政 事務で低 炭素化	該当カテゴリー数	施カテゴリー数	総合評価
		子ども自らの育ちの推進			*	*	2	2	0
		家庭や地域の育てる力の促進				*	1	1	0
		子育てと仕事の両立支援			*	*	2	2	0
		配慮を必要とする子どもや子育て家庭への支援			Δ	*	2	1	0
		学校教育の充実	★		*	*	3	3	0
		教育支援と教育環境の充実			*	*	2	2	0
		学校・家庭・地域の連携による教育力の向上				*	1	1	0
•	80	生涯学習社会の実現			Δ	*	2	1	0
文	09	スポーツの推進		*	Δ	*	3	2	0
		文化芸術の振興			Δ	*	2	1	0
		多文化共生の推進				*	1	1	0
		持続可能な環境の保全	*	*	*	*	4	4	0
1==		ごみ減量とリサイクル	★		*	*	3	3	0
1		下水道の管理	*	*	Δ	*	4	3	0
安	15	豊かな水と緑の保全	*	*	*	*	4	4	0
		防災・災害対策の推進		*	Δ	*	3	2	0
		生活安全の推進	*	*	Δ	*	4	3	0
		良好な市街地環境の形成	*	*		*	3	3	0
		総合的な交通環境の構築	*		Δ	*	3	2	0
		道路環境の整備	*		*	*	3	3	0
産基業盤		広域的な魅力の創出と発信			*	*	2	2	0
業量		多様な産業の活性化			*	*	2	2	0
	23	地域に根ざした働く場の創出				*	1	1	0
		都市と農業の共生	*	*	Δ	*	4	3	0
		地域福祉の推進			Δ	*	2	1	0
Żı⊦ .		健康づくりの推進		*	Δ	*	3	2	0
1		豊かな長寿社会の実現			Δ	*	2	1	0
		障害福祉の推進	*			*	2	2	0
ね	29	生活保障の充実				*	1	1	0
		社会保険制度の安定運営				*	1	1	0
		市民活動と地域社会の活性化	*			*	2	2	0
コ行	32	男女平等参画社会の推進	*	*	*	*	4	4	0
I IEV		積極的な情報の発信と共有				*	1	1	0
		計画的な自治体運営の推進	*		*	*	3	3	0
一営		公共施設マネジメントの推進	*			*	2	2	0
1,	36	持続可能な財政運営の推進			*	*	2	2	0
	37	職場力の強化と職員力の向上				*	1	1	0

※★は該当かつ達成。△は定量的な目標があり、かつ未達成

37

低炭素まちづくりの評価方法

①市民・事業者を対象に低炭素化を進める事業	実施のありなし
②市民・事業者を対象に地球温暖化の進行に適応していくための事業	実施のありなし
③行政施設、設備の管理運営で低炭素化	実施のありなし、低炭素化の数値
④行政事務で低炭素化	実施のありなし

3 環境基準

(1)大気汚染に係る環境基準

物質	環境上の条件(設定年月日等)
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。(S48.5.16告示)
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が 20ppm以下であること。(S48.5.8告示)
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。(S48.5.8告示)
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、又は、それ以下であること。(S53.7.11告示)
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること。(S48.5.8告示)
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/㎡以下であること。(H9.2.4告示)
トリクロロエチレン	1年平均値が0.13mg/㎡以下であること。(H30.11.19告示)
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること。(H9.2.4告示)
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/㎡以下であること。(H13.4.20告示)
ダイオキシン類	1年平均値が0.6pg-TEQ/㎡以下であること。(H11.12.27告示)
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。(H21.9.9告示)

環境基準による評価方法には、連続してまたは随時に行った測定結果に係る「短期的評価」と、1年間にわたる測定結果に係る「長期的評価」があります。

① 短期的評価

連続してまたは随時に行った測定により得られた値の1日平均値もしくは8時間平均値または各1時間値を環境基準と比較して評価を行います。二酸化硫黄、一酸化炭素、 浮遊粒子状物質、光化学オキシダントに関する評価方法が定められています。

② 長期的評価

アニ酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質の場合

1年間の測定により得られたすべての1日平均値のうち、高い方から 2%の範囲にある測定値(365日分の測定値がある場合には7日分の測定値)を除外した後の最高値(2%除外値)を環境基準と比較して評価します。ただし、環境基準を超える日が2日以上連続した場合には非達成と評価します。

イ 二酸化窒素の場合

1年間の測定により得られたすべての1日平均値のうち、低い方から 98%目 (365日分の測定値がある場合には358番目) に相当する値 (年間98%値)が0.06ppm 以下であれば環境基準達成と評価します。

ウ 微小粒子状物質の場合

1 年平均値が長期基準の $15 \mu g/m^3$ 以下であり、かつ 1 日平均値の年間 98%値が短期基準の $35 \mu g/m^3$ 以下であれば環境基準達成と評価します。 1 年平均値と 1 日平均値の 98%値のどちらか一方が基準を超えれば非達成と評価します。

*1年間にわたって長期的に評価する場合、年間測定時間が6,000時間以上の測定局だけが対象となります。

(2)騒音・振動に係る各種基準

①騒音の規制基準

(騒音規制法の特定工場等に係る規制基準)

	(93 1 /901) 121 -> 13	<u> </u>		
	区域の区分		時間の区分	敷地の境界に おける音量 (dB)
		朝	午前6時から 午前8時まで	40
第1種	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 A A 地 域	昼間	午後7時まで	45
区域	清瀬市松山3丁目、竹丘 1丁目及び3丁目の一部	夕	午後7時から 午後11時まで	40
		夜間	翌日十則6時まで	40
	第1種中高層住居専用地域	朝	午前6時から 午前8時まで	45
第2種	第2種中高層住居専用地域 第 1 種 住 居 地 域 第 2 種 住 居 地 域	昼間	十夜/吋よし	50
区域	準 住 居 地 域 * 第 1 特 別 地 域	夕	午後7時から 午後11時まで	45
	**用途地域の定めのない地域	夜間	立口下則の吋よく	45
		朝	午前6時から 午前8時まで	55
第3種	近隣商業地域商業地域	昼間	午前8時から 午後7時まで	60
区域	準 工 業 地 域 * 第 2 特 別 地 域	夕	午後7時から 午後11時まで	55
		夜間	翌日午前6時まで	50
		朝	午前6時から 午前8時まで	60
第4種	工 業 地 域	昼間	十俊/時まじ	70
区域	1. 木 地 傲	タ	午後7時から 午後11時まで	60
		夜間	午後11時から 翌日午前6時まで	55
455 O	毎 等り毎五パ等4毎尺は中の台	· (今·	たい (中本形)	

第2種、第3種及び第4種区域内の学校(含む幼稚園)、保育所、 病院、診療所(有床)、図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周 囲おおむね50mの区域内(第1特別地域及び第2特別地域を除く。) における当該基準は、上欄に定める値から5dBを減じた値とする。

- * 特別地域は、基準が2段階以上、異なる区域が接している場合に、 基準の厳しい区域の周囲30mの範囲に設定します。
- ** 用途地域の定めのない地域とは、都市計画法による用途地域の定 められていない地域を言います。なお、第1種、第3種及び第4種区 域に該当する地先及び水面は、それぞれに接する区域の基準が適用 されます

② 振動の規制基準

騒音規制法の特定工場等に係る規制基準 東京都環境確保条例の工場等に係る振動の基準

	<u> </u>	<u> バリマノコ</u>	_物守に定る派男	がを中
	区域の区分		敷地の境界にお ける振動の大き さ (dB)	
第 1 種	第1種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域 第1種住居地域	昼間	午前8時から 午後7時まで	60
種区域	第 2 種 住 居 地 域 * 第 1 特 別 地 域 **用途地域の定めのない地域	夜間	午後7時から 翌日午前8時まで	55
第2種区域	近 隣 商 業 地 域 商 業 地 域	昼間	午前8時から 午後8時まで	65
区域	準 工 業 地 域 工 業 地 域	夜間	午後8時から 翌日午前8時まで	60

学校(含む幼稚園)、保育所、病院、診療所(有床) 図書館及び特別養護老人ホームの敷地の周囲おおむね 50mの区域内における当該基準は、それぞれ上欄に 定める値から5dBを減じた値とする。

③ 特定建設作業による騒音・振動基準

	/ !/	. 11 /010			97 			
特定建設	作業	騒音規制法関係					振動規制	
★地域の区 規制業種	分\		びょう 打 機	さく岩機	空 気 圧 縮 機		法関係	
基準 値	1)(2)			85dB			75dB	
基準値	1	午後 7	午後 7時~午前7時の時間内でないこと					
作業時刻	2	午後10		前 6 時 σ]でない	こと	
干未时刻	1	10時間	/日を超	呈えない	こと			
1日当たり	2	14時間	/日を超	呈えない	こと			
の作業時間	12	連続6日	∃を超え	ないこ	٤	•		
	$\overline{(1)}\overline{(2)}$	日曜日	その他	の休日:	でない。	<u>- }-</u>		

- 基準は騒音・振動をもに、特定建設作業場所の敷地の境界線での値 地域の区分の①(第1号区域)とは、指定地域の内で次に該当する区域で ある。

- ある。
 (1) 良好な住宅の環境を保全するため、特に静穏の保持を必要とする区域
 (2) 住宅の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域
 (3) 住宅の用に供されているため、静穏の保持を必要とする区域
 (3) 住宅の用に供せて商業、工業等の用に供されている区域であって、相当数の住居が集合しているため騒音・振動の発生を防止する必要がある区域
 (4) 学校、保育所、病院、患者の収容施設を有する診療所、図書館及び特別養護者人ホームの敷地の周囲おおむれ80mの区域内

 ***は他のでいるの。(20 8 日 区域) した。特定は他の内、総合の日では、日本
- 3 地域の区分の②(第2号区域)とは、指定地域の内、前記に掲げる区域 以外の区域である。

(注)区域の区分 1 立川市域にない用途地域は、一部記載していません。

④ 航空機騒音に係る環境基準

地域の類型	基準値				
	Lden (H25.4.1から)	WECPNL(H25.3.31まで)			
I	57dB以下	70以下			
П	6 2 d B以下	75以下			

昭和 48 年 12 月 27 日環境庁告示第 154 号 平成 19 年 12 月 17 日環境省告示第 114 号改正

- 「地域 I 」:都市計画法にいう第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、第2種住居地域及び準住居地域及び同法の規定による用途地域として定められていない地域
- 「地域Ⅱ」:その他の地域
- ・新たな評価指標(Lden)は、1日当たりの離着陸回数が10回以下の飛行場であって、警察、消防及び自衛隊等専用の飛行場並びに離島にある飛行場の周辺地域には適用されません。
- •横田基地周辺は、昭和53年3月に環境基準の類型を当てはめる地域として指定されました。 立川飛行場周辺は、評価指標がLdenに変更されたことに伴い、平成26年11月に環境 基準の類型を当てはめる地域として指定されました。

環境基準の改正について

我が国の航空機騒音に係る環境基準の評価指標は、昭和 48 年の策定当初より長年の間、WECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)が採用されてきました。しかし、近年、騒音測定機器が技術的に進歩したことと、諸外国の動向をみると、Lden(時間帯補正等価騒音レベル*)等のエネルギー積分を行う評価指標が採用されていることから、平成 19 年に環境基準が改正され、平成 25 年 4 月 1 日より Ldenが採用されることとなりました。

旧評価指標(WECPNL)と新評価指標(Lden)の違い

WECPNL(加重等価平均感覚騒音レベル)

WECPNL は、ICAO (国際民間航空機構)で提案された航空機騒音のうるささを表す尺度で、「うるささ指数」とも呼ばれています。

航空機の音は、だんだん大きくなって最大となり、やがて小さくなって聞こえなくなります。音が大きくてもすぐに聞こえなくなればその影響は小さく、音が小さくても長く続けば影響が大きいと考えられます。また、周囲がうるさい昼間は、航空機の音の影響が小さく、静まり返った夜中の音は影響が大きいと考えられます。以上を考慮して評価するのがWECPNLで、測定した航空機の音の最大レベルと航空機の機数から評価値を求めます。なお、航空機の機数は、夕方が3倍、夜間が10倍の重み付けを行います。また、エンジンのテスト音や滑走路への移動音など、定常的な騒音は評価に加えられません。

WECPNL=dB(A)+ $10\log_{10}N-27$

- ・ d B(A):1目のすべてのピークレベルをパワー平均したもの
- ・N:午前0時~午前7時の航空機の機数をN1、午前7時~午後7時の航空機の機数をN2、午後7時~午後10時の航空機の機数をN3、午後10時~午後12時の航空機の機数をN4として次のとおり算出した値

 $N = N_2 + 3 N_3 + 10 (N_1 + N_4)$



Lden (時間帯補正等価騒音レベル)

Lden は、航空機の音の最大レベルを調査するのではなく、各航空機の音の聞こえ始めから聞こえ終わりまでを測定し、それによって人が受ける騒音エネルギーを求めて評価を行います。国際的には、EU 指令において採用されているとともに、フランス、オランダ、デンマークなど多くの国が採用しています。また、等価騒音レベルを基本とした類似の指標をアメリカ、オーストリア等が採用しているなど、国際的な騒音の評価指標の主流になってきています。

算出方法は次式のとおりで、個々の航空機騒音の単発騒音暴露レベル(LAE)に夕方は5dB、夜間は10dBを加えて1日の時間帯補正等価騒音レベル(Lden)を算出します。そして、算出した全測定日のLdenをパワー平均して評価します。(単位:dB)また、Ldenは、WECPNLでは対象としない定常的な航空機騒音も含めた騒音の総暴露量により評価を行います。

$$\text{Lden}{=} \quad 10log_{10}\!\!\left\{\!\frac{T_0}{T}\!\!\left(\sum_i 10^{\!\frac{L_{AE,di}}{10^{\!\frac{10}{4}}}} \sum_j \frac{L_{AE,ej}{}^{\!+\!5}}{10^{\!\frac{10}{6}}} \right. + \sum_k 10^{\!\frac{10}{10}}\right)\!\!\right\}$$

・ i 、 j 、k : それぞれ昼間(午前 7 時~午後 7 時)、夕方(午後 7 時~午後 10 時まで)、夜間(午後 10 時~翌午前 7 時)の時間帯に発生した単発騒音を表す添え字

・LAE, di、LAE, ej、LAE, nk: それぞれの時間帯における i 番目、 j 番目、 k 番目の単発騒音暴露レベル

• To: 規準化時間(1秒)

・T:観測1日の時間(86400 秒)

(3) 道路騒音・振動に係る環境基準、要請限度

①騒音の環境基準 (単位:dB)

地域の類型					時間の区分				
	あてはめ地域	地域の区分		6時	昼間 2	22時 夜間	6時		
A	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域	一 般 地 均	或		55以下	45以下			
A	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	2車線以上の車線を有する 道路に面する地域	- 1		60以下	55以下			
В	第1種住居地域 第2種住居地域	一 般 地 均	或		55以下	45以下			
Б	準住居地域 用途地域の定めのない地域	2車線以上の車線を有する 道路に面する地域	る 或		65以下	60以下			
	近商商業地域 商業地域	一 般 地 均	或		60以下	50以下			
	準工業地域 工業地域	車線を有する道路に面する地 地	る 或		65以下	60以下			

平成10年9月30日環境庁告示第64号、平成24年3月30日環境省告示第54号改正、平成24年4月1日立川市告示第21号

②自動車騒音要請限度

(単位:dB)

	区域の区分	時間の区分					
	あてはめ地域	車線等	6₽	寺 昼間 22	時 夜間	6時	
	第1種低層住居専用地域	1車線		65	55		
a区域	第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域	2車線		70	65		
	第2種中高層住居専用地域	近接区域		75	70		
b区域	第1種住居地域、第2種住居地域	1車線		65	55		
	準住居地域 用途地域の定めのない地域	2車線以上 近接区域		75	70		
c区域	近隣商業地域、商業地域 準工業地域、工業地域	1車線 2車線以上 近接区域		75	70		

- ・ 車線とは1縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分を言う。
- ・近接区域とは、幹線交通を担う道路に近接する区域を言い、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都 道府県及び4車線以上の区市町村道を言う。近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の 車線を有する道路は15メートル、2車線を越える車線を有する道路は20メートルの範囲とする。

平成12年3月2日総理府令第15号、平成24年4月1日立川市告示第30号

③道路交通振動要請限度

(単位:dB)

	区域の区分				時間	の区分			
	あてはめ地域		诗	昼間	19	诗	夜間	8時	
第1種 区域				65		20時	60		
第2種 区域	2種 近隣商業地域、商業地域			70		20.4	65		
第2種[第2種区域に該当する地域に接する地先は、第2種区域の基準が適用される。								

振動規制法第16条 同施行規則第12条(別表第2)、平成24年4月1日立川市告示第29号



☆音の大きさのめやす、振動のめやす☆

音の大きさや振動について、環境基準をdB(デシベル)単位で記載しています。 dB単位では、具体的にどれくらいの音の大きさであるか、振動であるかわかりにくいので、ここでは、デシベルのめやすを記載しています。

音の大きさのめやす

120デシベル	飛行機のエンジン近く				
110デシベル	自動車のクラクション(前方2m)				
100デシベル	電車の通るときのガード下				
	大声による独唱,騒々しい工場内				
80デシベル	地下鉄の車内(窓を開けたとき)・ピアノ				
70デシベル	掃除機・騒々しい事務所				
60デシベル	普通の会話・チャイム				
50デシベル	静かな事務所				
40デシベル	深夜の市内・図書館				
30デシベル	ささやき声				
20デシベル	木の葉のふれあう音				
人間の耳で感じる音の大きさは、同じ物理的な強さの音でも、周波数の高低により異なった強さの音に聞こえることがあります。					

そこで、人間の耳に感じる音の大きさに近似させた量を測定しています。測定した数値を騒音レベルといい、単位を「デシベル」が使われます。

(出典:東京都環境局)

振動(のめ	やす
-----	----	----

3,50-53-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-5-							
90デシベル	家屋がはげしくゆれ, すわりのわるい物がたおれる						
80デシベル	家屋がゆれ、戸、しょうじがガタガタと音を立てる						
70デシベル	大勢の人に感じるていどのもので, 戸, しょうじがわずかに動く						
60デシベル	静止している人だけ感じる						
50デシベル	人体に感じないていど						
振動の大きさは、その振幅や速度などで決まります。人体への感じ方は複雑なので、人体感覚に合うように補正して測定しており、この単位として「デシベル」が使われます							

(出典:東京都環境局)

(4)水質汚濁にかかる環境基準

① 生活環境の保全に関する環境基準 (河川)

項目				基準値			クロリンスタンフロンパキンV	
類	利用目的の適応性	水素イオン 濃度	生物化学的 酸素要求量	浮遊物質量	溶存酸素量	大腸菌群数	多摩川水系各河川が該当 する生活環境に係る環境基 準の水域類型の指定	
型		(pH)	(BOD)	(SS)	(DO)		中V7/N/纵然至V7/日/C	
AA	水道1級 自然環境保全及びA以下の欄 に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1mg/L 以下	25mg/L 以 下	7.5mg/L 以 上	50MPN/ 100mL 以 下	多摩川上流(1)(和田橋より 上流) 秋川、平井川	
А	水道2級 水道1級 水浴 及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2mg/L 以 下	25mg/L 以 下	7.5mg/L 以 上	1,000MPN/ 100mL 以下	多摩川上流(2)(和田橋から 拝島橋) 浅川、残堀川、谷地川 大栗川	
В	水道3級 水道2級 及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3mg/L 以 下	25mg/L 以 下	5mg/L 以 上	5,000MPN/ 100mL 以下	多摩川中流(拝島橋から府 中堰) 多摩川下流(府中堰より下 流)	
С	水道3級 工業用水1級 及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5mg/L 以 下	50mg/L 以 下	5mg/L 以 上	-	三沢川	
D	工業用水2級 農業用水 及びE以下の欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8mg/L 以 下	100mg/L 以 下	2mg/L 以 上	_	野川、仙川	
Е	工業用水3級 環境保全	6.0以上 8.5以下	10mg/L 以 下	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと	2mg/L 以 上	-		

昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号 別表 2

(注) 1 自然環境保全:自然探勝の環境保全

2 水道 1級:ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

2級:沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

3級:前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

3 水産 1級:ヤマメ、イワナ等、貧腐水性水域の水産生物用

並びに水産2級及び水産3級の水産生物用

2級:サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生

物用及び水産3級の水産生物

3級:コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用

4 工業用水 1級:沈殿等による通常の浄水操作を行うもの

2級:薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

3級:特殊の浄水操作を行うもの

5 環境保全:国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む。)において

不快感を生じない限度

生物環境類型

	貝型			
項目			基準値	
	水生生物の生息状況の適応性	全亜鉛	ノニルフェ ノール	LAS
類型		mg/以下	mg/以下	mg/I以下
生物A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03	0.001	0.03
生物特A	生物Aの水域のうち、生物Aの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03	0.0006	0.02
生物B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息 する水域	0.03	0.002	0.05
生物特B	生物Bの水域のうち、生物Bの欄に掲げる水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03	0.002	0.04

備考

1 基準値は年間平均とする。基準は平成24年4月1日現在である。(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩については、平成25年3月27日より実施。)

立川市内では多摩川が「生物B」に指定されています。



②人の健康の保護に関する環境基準と地下水環境基準

項目	人の健康の保護に 関する環境基準	地下水環境基準	その他
カドミウム	0.003mg/I 以下	0.003mg/I 以下	重金属
全シアン	検出されないこと。	検出されないこと。	シアン・シアン化合物
鉛	0.01mg/I 以下	0.01mg/I 以下	重金属
六 価 クロム	0.05mg/I 以下	0.05mg/I 以下	重金属
砒 素	0.01mg/I 以下	0.01mg/I 以下	半金属
総 水 銀	0.0005mg/I以下	0.0005mg/以下	重金属
アルキル水銀	検出されないこと。	検出されないこと。	重金属
PCB	検出されないこと。	検出されないこと。	塩化ビフェニル類
ジクロロメタン	0.02mg/I 以下	0.02mg/I 以下	有機塩素系溶剤
四 塩 化 炭 素	0.002mg/以下	0.002mg/以下	有機塩素系溶剤
塩化ビニルモノマー	設定なし	0.002mg/以下	有機塩素系溶剤
1,2-ジクロロエタン	0.004mg/以下	0.004mg/以下	有機塩素系溶剤
1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/I 以下	0.1mg/I 以下	有機塩素系溶剤
1,2-ジクロロエチレン	設定なし	0.04mg/I 以下	有機塩素系溶剤
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/I 以下	設定なし	有機塩素系溶剤
1,1,1-トリクロロエタン	1mg/I 以下	1mg/I 以下	有機塩素系溶剤
1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/以下	0.006mg/以下	有機塩素系溶剤
トリクロロエチレン	0.01mg/I 以下	0.01mg/I 以下	有機塩素系溶剤
テトラクロロエチレン	0.01mg/I 以下	0.01mg/I 以下	有機塩素系溶剤
1,3-ジクロロプロペン	0.002mg/以下	0.002mg/以下	有機塩素系溶剤
チウラム	0.006mg/以下	0.006mg/以下	農薬
シマジン	0.003mg/以下	0.003mg/以下	農薬
チオベンカルブ	0.02mg/I 以下	0.02mg/I 以下	農薬
ベンゼン	0.01mg/I 以下	0.01mg/I 以下	有機溶剤
セレン	0.01mg/I 以下	0.01mg/I 以下	半金属
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/I 以下	10mg/I 以下	窒素オキソ酸
ふっ素	0.8mg/I 以下	0.8mg/I 以下	半金属
ほう素	1mg/I 以下	1mg/I 以下	半金属
1,4-ジオキサン	0.05mg/I 以下	0.05mg/I 以下	有機溶剤

昭和 46 年 12 月 28 日環境庁告示第 59 号 別表1 平成9年3月 13 日環境庁告示第 10 号 別表

③ 生物学的水質汚濁階級表

			1			17		
汚濁指数	汚濁の	水質階級			目安となる生物			
/5/闽扫奴	度合	小貝陷枞	水生生			魚類	付着藻類	
1. 0以上~ 1. 5未満	きれい	Os:貧腐 水性水域	カワゲラ ヒラタカゲロウ ナガレトビケラ ヤマトビケラ ヘビトンボ	ブユ アミカ サワガニ ウズムシ	イワナ ヤマメ アブラハヤ カジカ		石に茶色の藻が ついている (珪藻類)	
1. 5以上~ 2. 5未満			コガタシマトビケラ オオシマトビケラ ヒラタドロムシ ゲンジボタル コオニヤンマ	スジエビ カワニナ	ウグイ カマツカ タナゴ類 シマドジョウ ヨシノボリ		石に緑色の藻がついている	
2. 5以上~ 3. 5未満	よごれ ている	a m:a 一中腐水 性水域	ミズカマキリ タイコウチ ミズムシ タニシ ヒル		フナ類 コイ タモロコ モツゴ オイカワ	ドジョウ	(緑藻類)	
3. 5以上~ 4. 0以下	とても よごれ ている	Ps:強腐 水性水域	セスジュスリカ チョウバエ アメリカザリガニ サカマキガイ エラミミズ		普通は生息し	ていない	石に白いフワフワ したものがついて いる (細菌類など)	

全国水生生物調査(環境省・国土交通省)の指標等を参考に作成

4 用語解説

本文中の*印がついた用語について、あいうえお順に解説し、アルファベットについてはABC順に解説しています。

あ行

アイドリングストップ

信号待ち、荷物の上げ下ろし、短時間の買い物などの駐停車の時に、自動車のエンジンを 停止させる行為です。エネルギー使用の低減、大気汚染物質や温室効果ガスの排出抑制など の効果があります。

エコセメント

多摩地域 25 市1町のごみの焼却により発生した焼却灰を原料に生産したセメントです。 このエコセメントを使用して、歩道のブロック等をつくり、立川市では道路工事等に使用しています。

エコドライブ

環境に配慮した自動車の運転方法のこと。やさしい発進を心がけたり、無駄なアイドリングを止める等により、燃料の節約に努め、地球温暖化に影響を与える温室効果ガスの排出量を減らす効果が見込めます。

温室効果ガス

太陽からの光の大部分を透過させる一方で、地表面から放出させる赤外線を吸収して大気を暖める働きをするガスを指します。主な温室効果ガスには、二酸化炭素のほか、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンなどがあり、これらの濃度が高くなると気温が上がり、地球温暖化の要因となります。

か行

崖線

多摩川などの河川や海の浸食作用でできた崖地のつらなりです。崖線下は、湧水や動植物の生育・生息の場所となっていることがあります。また、市街地の中で行政の境目を超えて連続して存在する緑を有することもあります。

環境学習リーダー

東京都が平成6年度から15年度まで実施していた「東京都環境学習リーダー養成講座」の課程を修了された方々で、地域における環境学習活動や環境保全活動を率先して行う環境学習の指導者を指します。

環境基準

健康保護と生活環境の保全の上で維持されることが望ましい基準として定められたもので、物質の濃度や音の大きさを数値で示すものです。この基準は、公害対策を進めていく上で、行政の目標として定められるものであり、この数値を超えると直ちに被害が生じるという意味のものではありません。

涵養

雨や川の水などが地下に浸透して帯水層に流れ込む現象を言います。



協働

共通の目的を達成するために、各主体がそれぞれの立場に応じた役割分担のもとで相互に連携・協力を行うことを言います。立川市では、平成 24 年度に改定した「立川市協働推進基本指針」では、協働を「地域や社会の課題解決という共通の目的のもと、行政やNPO等が、それぞれの主体性・自発性を発揮して、お互いの立場や特性を認識・尊重しながら、相乗効果を生むような取り組みをすること」としています。

光化学スモッグ

大気中の窒素酸化物や炭化水素が太陽の紫外線を受けて化学反応を起こして発生する汚染物質(光化学オキシダント)が原因となり、人間の粘膜への刺激、呼吸器への影響を及ぼすほか、農作物などの植物への影響もあると言われています。

さ行

再生可能エネルギー

太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など、一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギーのことを言います。

四塩化炭素

ドライクリーニングの溶剤、消火器などに広く使われ、フロンガスの原料にもなっていました。強い毒性が判明し用途が限られ、さらにオゾン層破壊物質であることから 1996 年で生産全廃とされました。現在でも必要不可欠な原料(クロロカーボンの原料、農薬原料、フッ素系ガス原料など)としての供給は続いています。

生物多様性

地球上に多様な生きものが存在している状態のことです。生態系、種間(種)、種内(遺伝子)の3つのレベルで多様性があると言われています。

た行

立川いきものデータベース

多くの人が自然にふれあう機会や生き物に興味・関心をもってもらうためのきっかけ作りとなるように、平成 28 年度から開始されたウェブ上の立川市内の生きものデータベースです。たくさんの方の写真の投稿により、データベースが充実していきます。平成 28 年度は昆虫の写真の投稿、平成 29 年度から野鳥と野草、平成 30 年度から魚貝類、両生・爬虫類、哺乳類(野生)の投稿ができるようになりました。

地域猫活動

地域に住み着く飼い主のいない猫をその地域に住む人などが、地域の合意の下に、飼い主のいない猫をこれ以上増やさず、今いる猫がその生を全うするまで、地域で適正に管理していく活動を言います。

地球温暖化

多量の石炭や石油などの消費により、二酸化炭素、メタン、亜酸化窒素、フロンなどの温室効果ガス(用語解説参照)の排出量が大量に増加するにしたがい、地球の平均気温が上昇する現象を言います。

低公害車

排気ガスを出さない、あるいは排気ガスの量が少ない車など公害の少ない自動車のこと。 電気自動車、天然ガス自動車、メタノール自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド車や低燃 費かつ低排出ガス認定車のことを指します。たちかわし環境ブックでは、九都県市あおぞら ネットワークの低公害車指定制度を準用し、これに該当するものを低公害車としています。

適正管理化学物質

東京都環境確保条例により、適正に管理することが義務付けられている化学物質のこと。取り扱い事業者は、使用量などの把握及び報告が義務付けられています。

テトラクロロエチレン

パークレンとも呼ばれる有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄、代替フロン合成原料、脱脂洗浄剤、工業用溶剤などに広く使われます。身近なところではドライクリーニングの溶剤として使用されます。

等価騒音レベル

時間とともに変動する騒音(非定常音)について、一定期間の平均的な騒音の程度を表す指標のひとつ。通常、騒音レベルは時間とともに変動するため、その評価には一定の測定時間内でこれに等しい平均2乗音圧を与える連続定常音の騒音レベルを使用しています。騒音レベルを表す単位はデシベル(dB)。実測時間を10分間とした場合は、LAeq(10min)と表示します。

東京都一般環境大気測定局(泉町)

東京都が主に、環境基準の適合状況の把握、大気汚染対策の効果の確認等の地域全体の汚染状況を把握することを目的として設置したものです。設置にあたっては、地域内を代表する測定値が得られるよう、特定の発生源の影響を直接受けない場所を選定しなければならないとされています。

トリクロロエタン

塩素原子の配置によって2種類ありますが、いずれも金属部品、電気部品などの洗浄用に使用され、地下水汚染の原因物質となっています。また、1,1,1-トリクロロエタンについては、フロンガスと並んでオゾン層破壊物質として規制物質に指定され、1996年までに全廃されています。

トリクロロエチレン

有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄、代替フロン合成原料、脱脂洗浄剤、工業用溶剤などに使われます。

は行

保護樹林地

その集団に属する樹木が健全で、かつ、その集団の樹容が美観上すぐれていて、当該土地の面積が300平方メートル以上ある樹林地が保護指定に該当します。指定の際には、所有者と市の間で樹林地の使用貸借契約を締結し、固定資産税と都市計画税が減免されます。

保存樹木

健全で樹容が美観上すぐれている樹木で、地上 1.5 メートルの高さの幹周りが 1.5 メートル以上、高さが 10 メートル以上の樹木が保護指定に該当します。



や行

要請限度

市長は「市域内における自動車騒音又は道路交通振動が環境省令で定める限度を超えることにより、道路周辺の生活環境が著しく損なわれると認めるときは、東京都公安委員会に対し道路交通法の規定による措置を執ることを要請することができる」などの権限を持っています。要請限度は、その基準として定められているものです。

数字

1.1.1-トリクロロエタン

メチルクロロホルムとも呼ばれる有機塩素系溶剤。シミ抜きや電子部品の洗浄やインクやペンキの溶剤としても使用されました。安定剤として1,4-ジオキサンを2%程度含みます。有機塩素系溶剤の中では毒性は低い方ですが、オゾン層破壊物質として規制物質に指定され、1996年で生産全廃とされました。現在でも必要不可欠な原料としての供給は続いています。

1,4-ジオキサン

エーテルの一種。主に抽出、反応系溶媒として使用されます。有機塩素系溶剤の安定剤などにも使われます。水といかなる比率でも混合し、分離は困難とされています。環境での分解性が低く、毒性があります。

A~Z

BOD(生物化学的酸素要求量)

水中の有機物(家庭や事業所からの排水など)が微生物の働きによって分解されるときに 消費される酸素量のことで、河川における有機物による汚染の程度を示す代表的な指標です。 数値が大きいほど汚濁が進んでいることを示します。

DO(溶存酸素量)

水中に溶けている酸素量のことで、水質汚濁状況を測る代表的な指標のひとつです。一般に清浄な河川では、ほぼ飽和値(8~9mg/L)に達していますが、水質汚濁が進んで水中の有機物が増えると、微生物による有機物の分解に伴って多量の酸素が消費されるため、水中の溶存酸素濃度が低下します。溶存酸素の低下は、微生物の活動を抑制して水の浄化作用を低下させるため、水生生物の窒息死などを招き、水質が汚濁状況にあることを示します。

Lden(時間帯補正等価騒音レベル)

個々の航空機騒音の単発騒音曝露レベルに昼・夕・夜の時間帯補正を加えてエネルギー加算し、1日の時間平均を取ってレベル表現したもの。日本の航空機騒音に係る環境基準の評価指標は WECPNLを採用してきましたが、近年の騒音測定機器の技術的進歩及び国際的動向に即して、平成25年4月より新たな評価指標としてLdenを採用することになりました。

PCB(ポリ塩化ビフェニル)

PCBは熱安定性、電気絶縁性に優れた物質で、かつてはトランス、コンデンサー、蛍光 灯の安定器などに使用されていましたが、その毒性が社会問題化し、現在は製造・輸入・使 用が原則的に禁止されているほか、廃棄にあたっても適正な処理が義務づけられています。

pg-TEQ

ダイオキシン類の毒性を示す際に使われる特殊な単位で、pg(ピコグラム)は一兆分の 1 グラムを示します。 T E Q は「毒性等量」と言われるもので、29 種類あるダイオキシン類の中で最も毒性の強いものに基準を合わせて影響評価等をわかりやすくするために使われるものです。一般的にダイオキシン類の濃度を表すときは、この TEQ に換算した数値が使われ、水質であれば 1pg-TEQ/L、大気であれば 1pg-TEQ/g というように表します。

pH(水素イオン濃度)

水の酸性、アルカリ性を示す指数で、Oから14までの間の数値で示され、pH7が中性、7未満が酸性、7を超えるものがアルカリ性となります。

ppm

Parts per million の略で 100 万分の 1 を表します。容量比や重量比を表す単位として濃度や含有率を示すときに用いられます。1ppm とは、大気汚染物質の濃度表示では大気 1m³ (立方メートル) の中にその物質が 1cm³ (立方センチメートル) 含まれていること、また、水質汚濁物質の濃度表示では水 1kg の中にその物質が 1mg 含まれていることを示します。

SS(浮遊物質量)

水中に浮遊している直径2mm 未満の水に溶けない物質のことで、河川水に SS が多くなると、光の透過を妨げ、光合成による自浄作用が阻害されることなどから、魚などの水中生物に悪影響を及ぼします。

t-CO2ea

t:トン(質量の単位)、CO₂eq:二酸化炭素換算 eqは英語 equivalent(等量)の頭文字。温室効果ガスには、二酸化炭素と、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類があります。7種類のガスは同じ質量では温室効果が異なりますので、二酸化炭素であればどれくらいの質量に相当するかを換算し、排出量が比較できるようにしています。

TJ

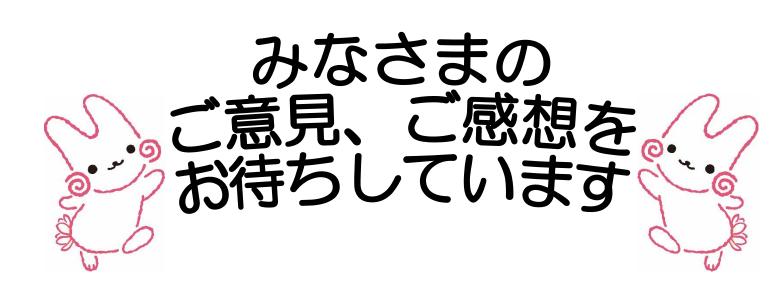
テラジュールは、10の12乗(1兆)ジュール。エネルギー、仕事熱量、電力量の単位。 1ジュールは、地球上でおよそ102gの物体を1m持ち上げる時の仕事量に相当します。

μm (マイクロメートル)

マイクロは 100 万分の 1 を表す単位で、ミリの 1,000 分の 1 に当たります。浮遊粒子 状物質の基準となる $10\,\mu\mathrm{m}$ は、 $0.01\,\mathrm{mm}$ と同じです。

WECPNL

Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Level の頭文字で、直訳すると「加重等価平均感覚騒音レベル」となります。航空機の離着陸ごとの騒音レベルに加え、機数や発生時間帯などを加味した航空機騒音に係る単位で、航空機騒音の評価に採用されていました。



「たちかわし環境ブック 2022」をお読みいただき、ありがとうございました。

「たちかわし環境ブック」では、立川市の環境の現状をお伝えする報告書としての役割と皆様の環境にやさしい行動を促すメッセージを伝えるという役割を中心に、よりわかりやすい誌面づくりに努めていきたいと考えております。より一層の誌面充実に向けて、皆様のご意見・ご感想、こんなことも載せて欲しいといった要望やアイデアなど、皆様の声をお聞かせください。

ご意見・ご感想などはこちらへお願いします

立川市環境下水道部環境対策課

直接お越しいただく場合は・・・東京都立川市泉町 1156-9 本庁舎 2階

お電話の場合は・・・・・・・042 - 523 - 2111 内線 2243・2244

FAXの場合は・・・・・・042 - 524 - 2603

Eメールの場合は・・・・・・kankyoutaisaku@city.tachikawa.lg.jp